

平成26年度 福祉人材の定着に関する調査 報告書

平成27年12月

目次

I	調査結果の概要	[P 2]
II	調査結果の詳細	
1	回答法人の属性	
	(1) 法人種別	[P 4]
	(2) 実施事業	[P 4]
	(3) 所在地域	[P 5]
2	分野別の状況	
	(1) 高齢者分野	[P 6]
	(2) 障がい者分野	[P 9]
	(3) 児童分野	[P 1 2]
3	定着率（離職率）に関する状況	
	(1) 分野別・性別・雇用形態別における状況	[P 1 5]
	(2) 職種別・性別・雇用形態別における状況	[P 1 6]
	(3) 年齢別・性別・雇用形態別における状況	[P 1 7]
4	調査票	[P 1 8]

社会福祉法人 島根県社会福祉協議会
(島根県福祉人材センター)

I 調査結果の概要

1. 調査の目的

県内の福祉サービス提供事業所における従事者の定着状況を把握するため

2. 調査の時期

調査票回収期間 平成27年1月15日（木）～平成27年2月20日（金）

3. 調査方法

調査票による郵送調査

4. 調査対象

県内の高齢者・障がい者・児童分野の福祉サービスを提供している法人のうち、島根県福祉人材センターに事業所登録のある539法人

5. 調査内容

職種別・年齢別に以下の人数を調査

- ・平成25年12月31日時点の在籍者数
- ・平成26年1月1日から平成26年12月31日間の採用者数、退職者数、分野間の異動者数

6. 回答数・回答率

・有効回答法人数： 297 法人 ・回答率： 55.1 %

7. 調査結果の概要

◎定着率は85.7%

- ・全体の定着率は85.7%（＝離職率：14.3%）
※厚生労働省実施の雇用動向調査（平成26年分）における島根県の産業全体の離職率は18.6%
- ・分野別では、障がい者分野が88.0%と最も高く、高齢者分野が85.2%と最も低い。
- ・職種別では、介護支援専門員が92.5%と最も高く、看護職が82.7%と最も低い。
- ・年齢別では、19歳以下を除き、年代で大きな差はない。
- ・雇用形態別では、正規と非正規の差は、男性で12.3ポイント、女性で9.7ポイントある。
- ・前回調査時（平成23年）と比較すると、分野別、職種別、年代別では定着率は低下している。雇用形態別では、男性の正規職員はほぼ横ばいだが、非正規職員では14.8ポイント低下している。女性では非正規職員がほぼ横ばいだが、正規職員は9.2ポイント上昇している。

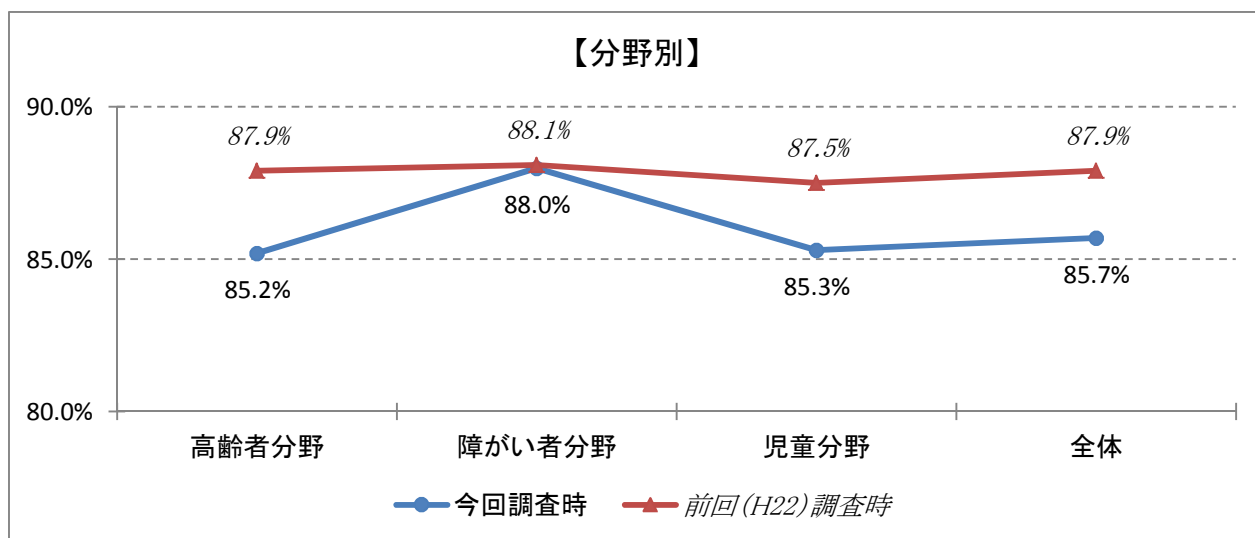
■本調査における用語について

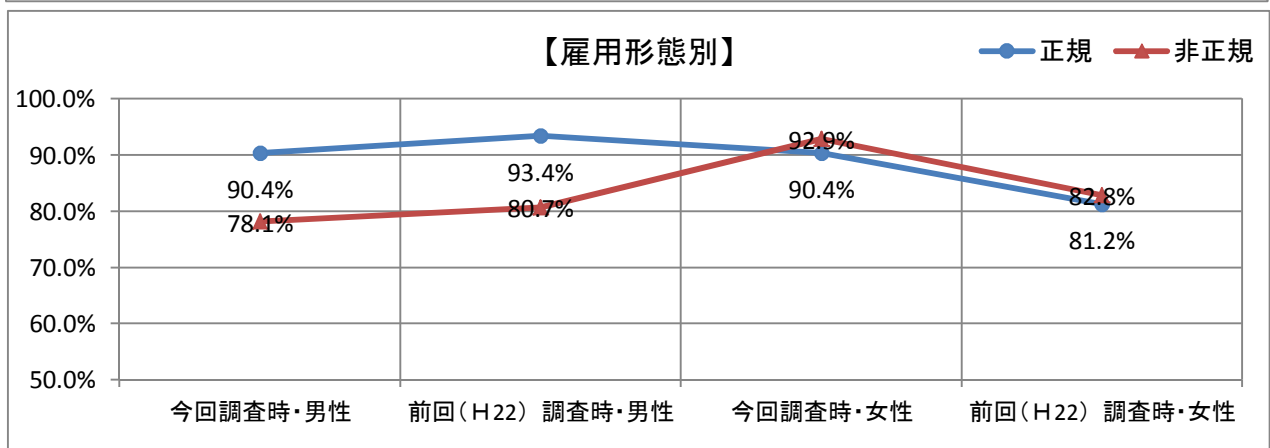
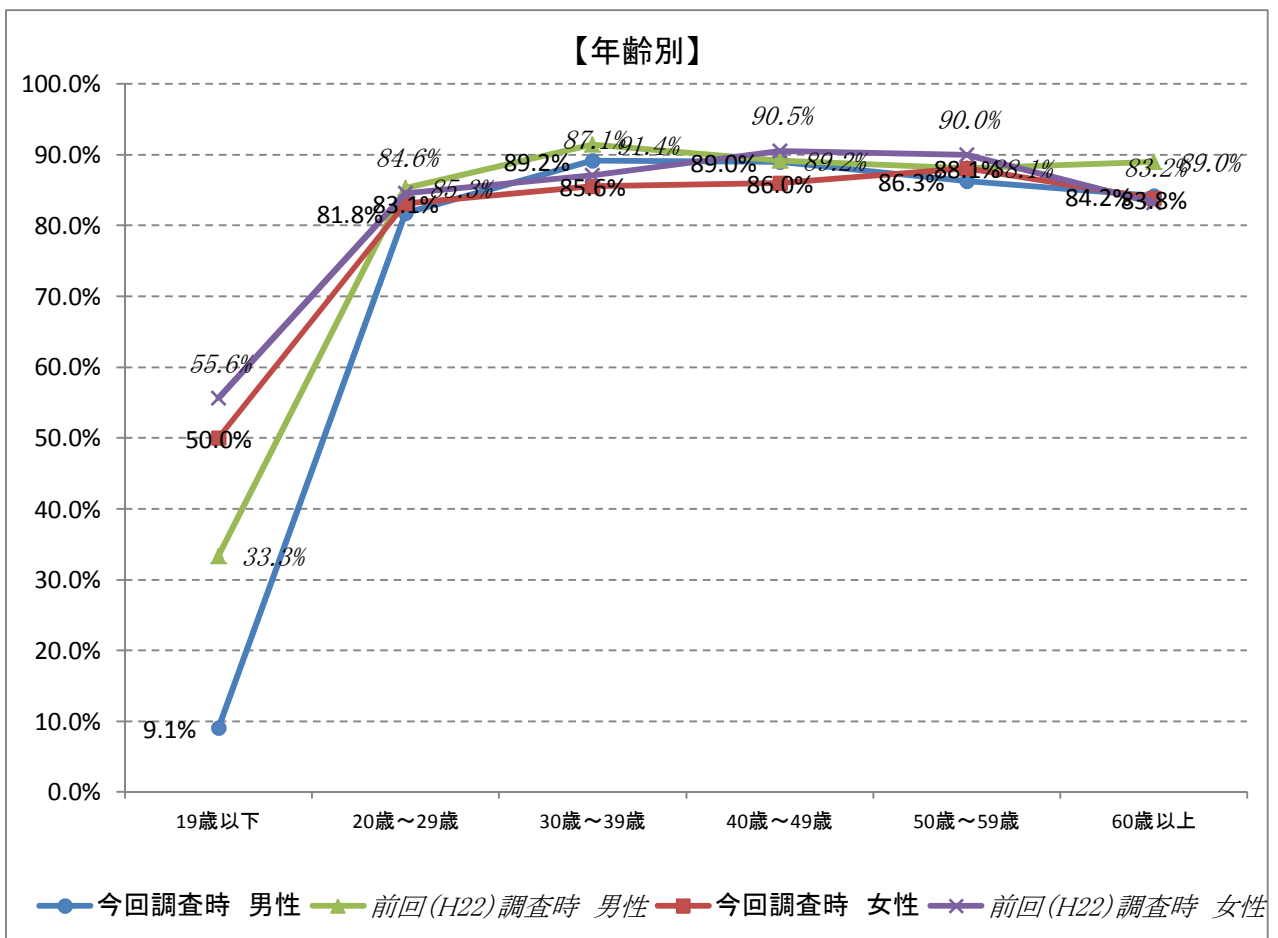
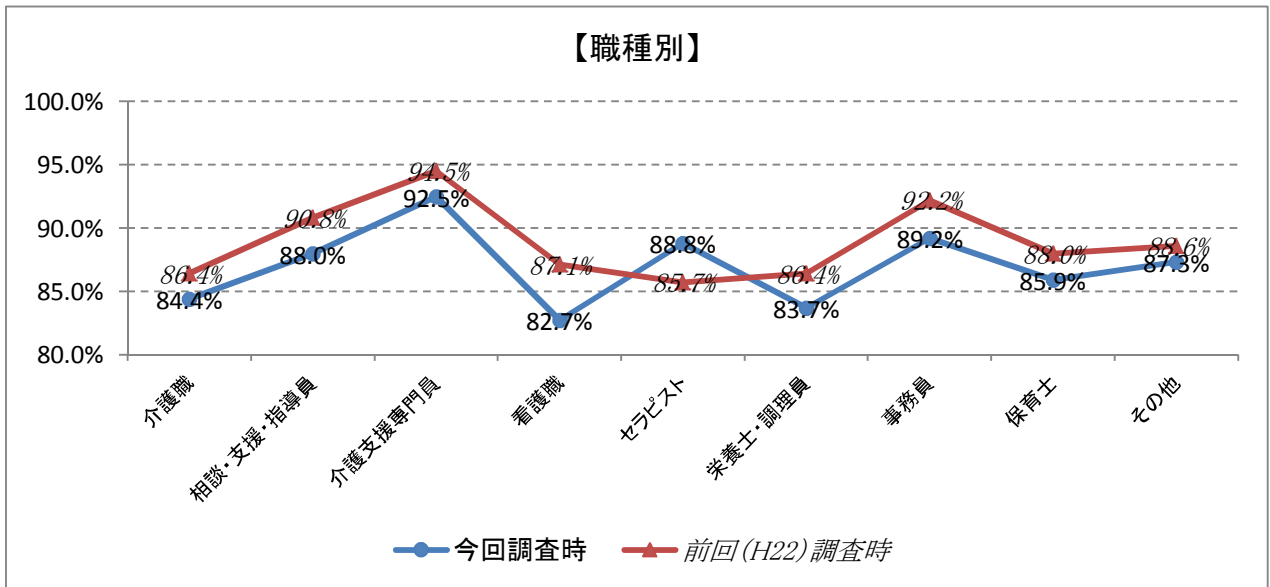
1. 雇用形態について

- ①正規職員 … 勤務時間がフルタイムで雇用期間の定めがない職員
- ②非正規職員 … ①以外の職員

2. 離職率・定着率について

- (1) 離職率 … $\frac{\text{平成26年1月～12月の間の退職者数}}{\text{平成25年12月末日時点の全労働者数}} \times 100$
- (2) 定着率 … $100\% - \text{平成26年の離職率 (1)}$





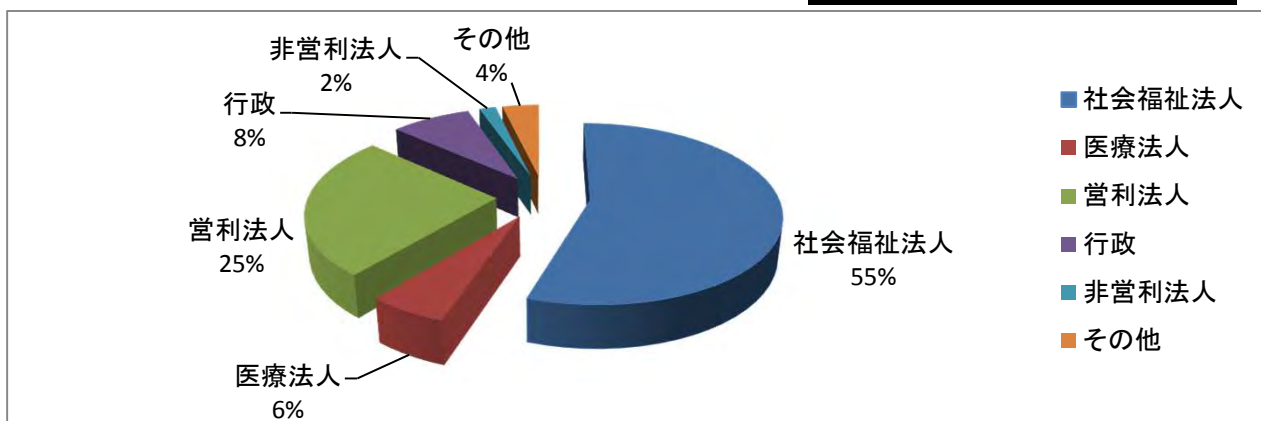
II 調査結果の詳細

1. 回答法人の属性

(1) 経営主体

回答数が最も多いのは「社会福祉法人」で164法人（55.2%）、次いで「営利法人」76法人（25.6%）となっている。

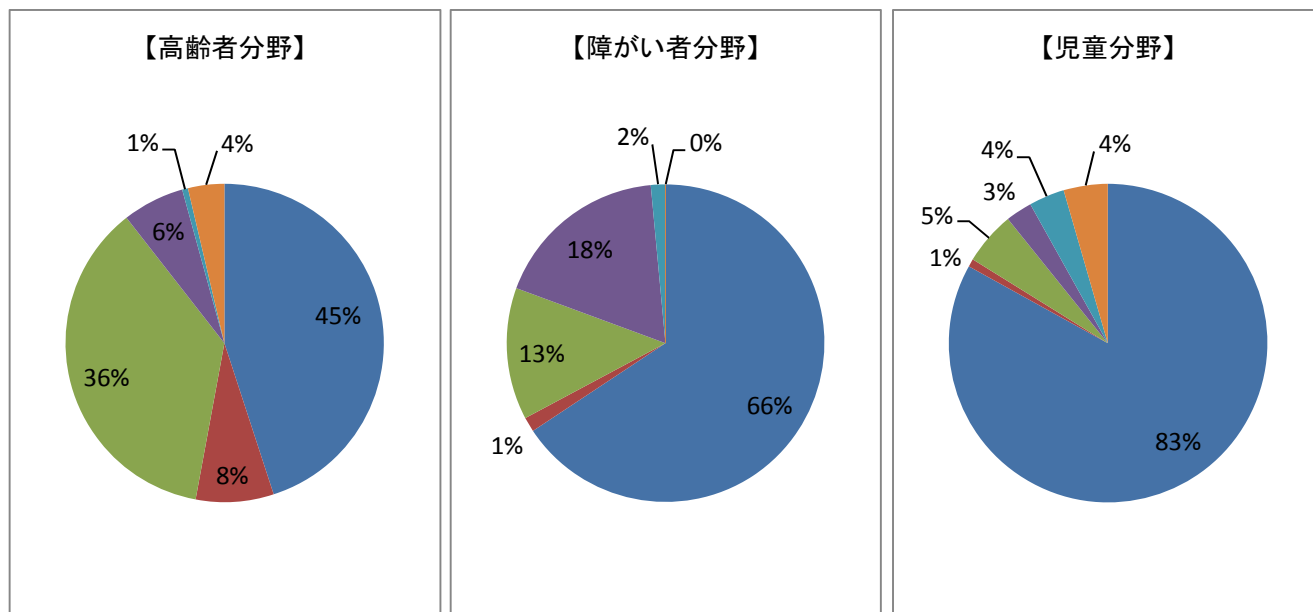
	回答数	%
社会福祉法人	164	55.2%
医療法人	17	5.7%
営利法人	76	25.6%
行政	24	8.1%
非営利法人	5	1.7%
その他	11	3.7%
合計	297	100.0%



(2) 実施事業（複数回答）

回答のあった法人の実施事業で最も多いのは「高齢者分野」で189法人、次いで「児童分野」で112法人となっている。また、各分野における法人種別の割合は以下の円グラフのとおり。

	高齢者分野		障がい者分野		児童分野	
	法人数	%	法人数	%	法人数	%
社会福祉法人	85	45.0%	44	65.7%	93	83.0%
医療法人	15	7.9%	1	1.5%	1	0.8%
営利法人	69	36.5%	9	13.4%	6	5.4%
民間非営利法人	12	6.3%	12	17.9%	3	2.7%
行政機関	1	0.6%	1	1.5%	4	3.6%
その他	7	3.7%	0	0.0%	5	4.5%
合計	189	100.0%	67	100.0%	112	100.0%



【凡例】 ■：社会福祉法人 ■：医療法人 ■：営利法人 ■：民間非営利法人 ■：行政機関 ■：その他

(3) 所在地域（複数回答）

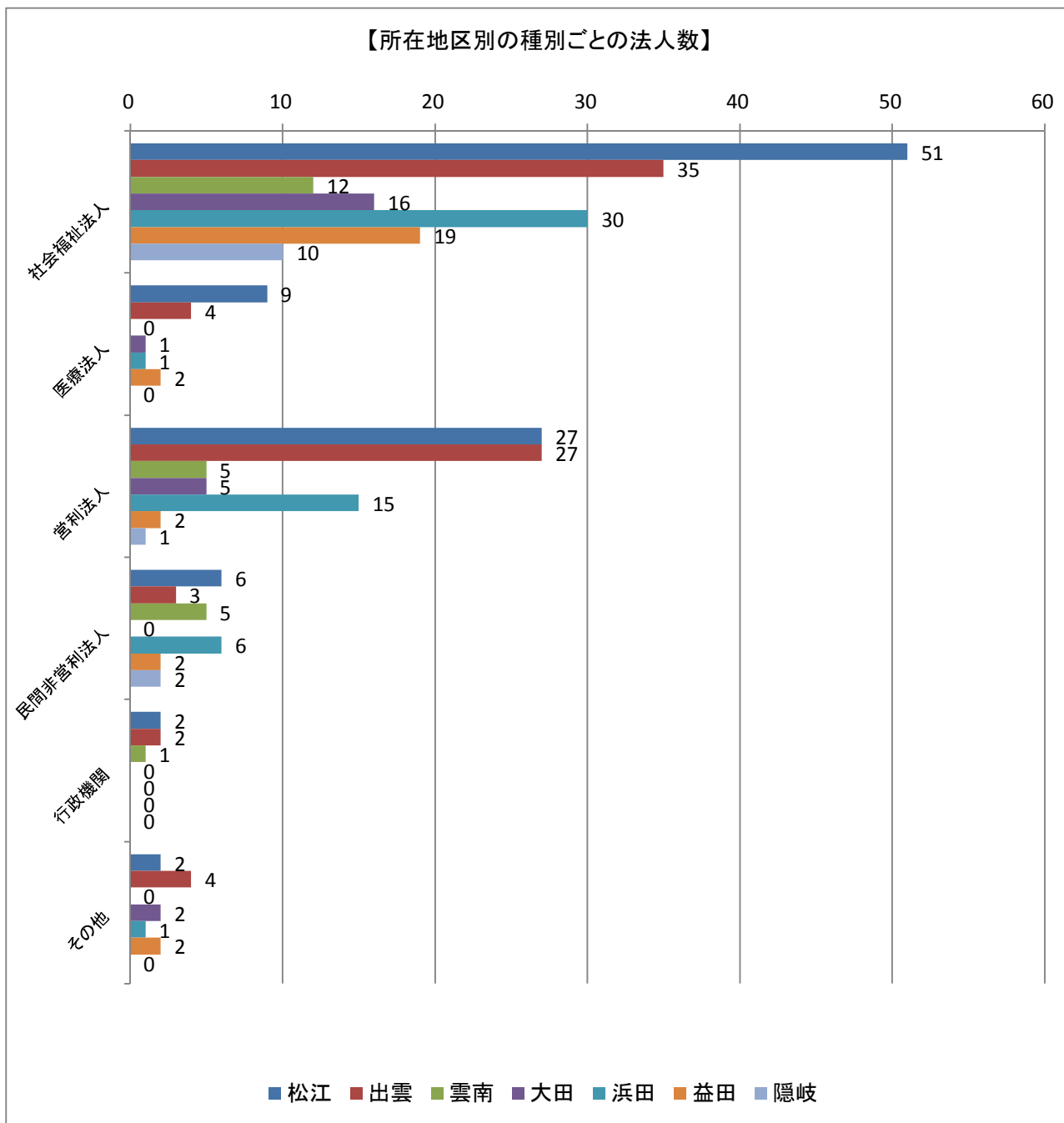
回答のあった法人の所在地区で最も多いのは「松江」で97法人、次いで「出雲」75法人、「浜田」53法人となっている。

法人種別ごとの地域分布では、“営利法人”以外の法人種別で全体と同様の傾向が見られる。

	松江	出雲	雲南	大田	浜田	益田	隠岐
社会福祉法人	51	35	12	16	30	19	10
医療法人	9	4	0	1	1	2	0
営利法人	27	27	5	5	15	2	1
民間非営利法人	6	3	5	0	6	2	2
行政機関	2	2	1	0	0	0	0
その他	2	4	0	2	1	2	0
合計	97	75	23	24	53	27	13

※各地区に含まれる市町村は以下の通り

- ・松江：松江市、安来市
- ・出雲：出雲市
- ・雲南：雲南市、奥出雲町、飯南町
- ・大田：大田市、川本町、美郷町、邑南町
- ・浜田：浜田市、江津市
- ・益田：益田市、津和野町、吉賀町
- ・隠岐：海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町



2. 分野別の状況

(1) 高齢者分野

共通	職種別、年齢別のいずれにおいても、女性の在籍者数の方が多い。
職種	「介護職」の在籍者数が最多。次いで「看護職」「栄養士・調理員」となっている。
職種	男性の在籍者数は、いずれの職種においても非正規職員より正規職員が多い。 女性の在籍者数は、「相談・支援・指導員」「介護支援専門員」「看護職」「セラピスト」「事務員」では非正規職員より正規職員が、「介護職」「栄養士・調理員」では正規職員より非正規職員が多い。
年齢	「50代」の在籍者数が最多。次いで「30代」「60歳以上」となっている。
年齢	男女とも、「60歳以上」を除き、非正規職員より正規職員の在籍者数が多い。

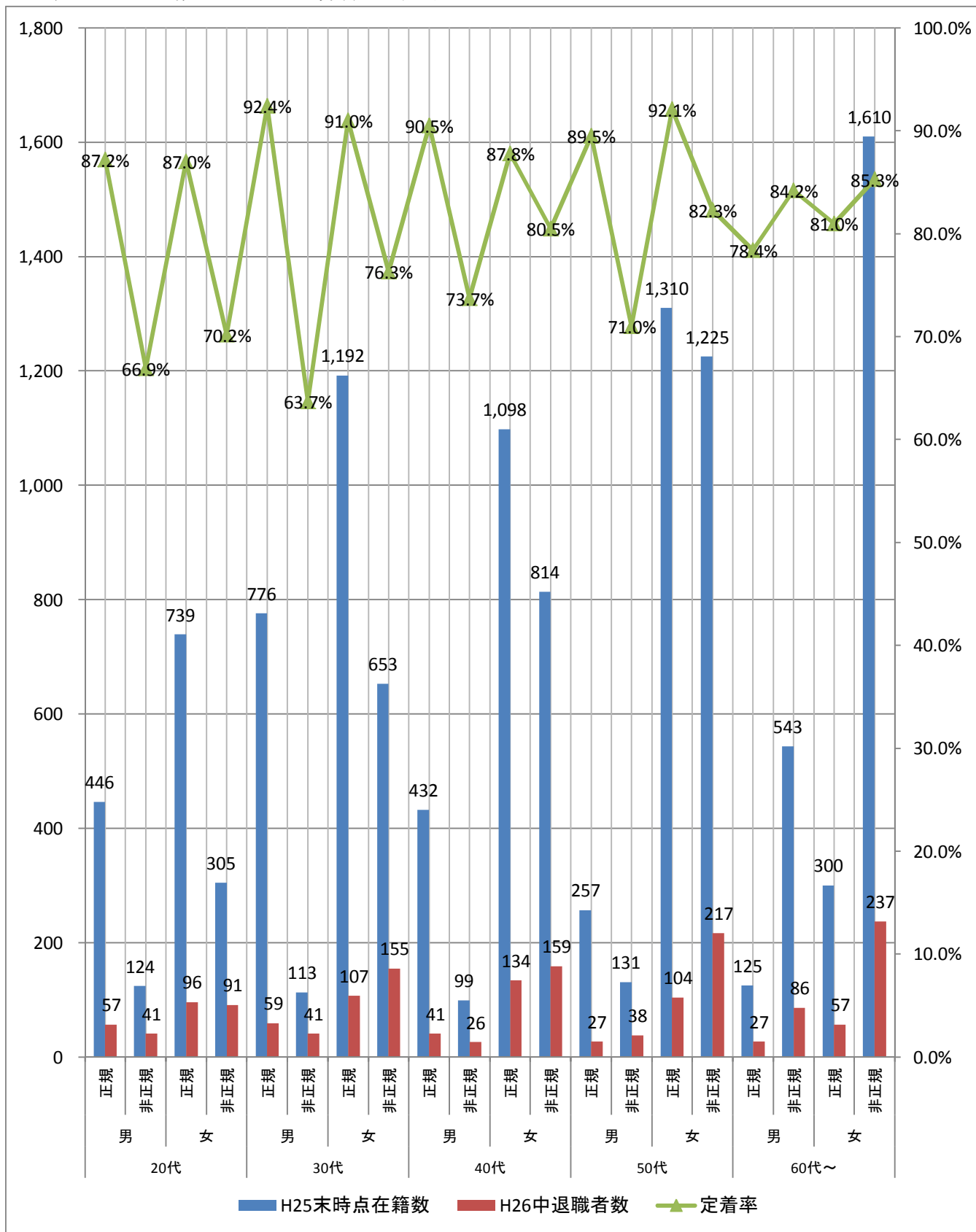
	性別	雇用形態	H25末	H26	H26	H26	H26末		性別	雇用形態	H25末	H26	H26	H26	H26末	
			時点	採用数	退職数	異動数	時点				時点	採用数	退職数	異動数	時点	
介護職	男	正規	1,175	186	136	3	1,228	19歳以下	男	正規	4	18	5	1	18	
		非正規	472	181	146	0	507			非正規	6	5	3	0	8	
	女	正規	2,372	317	267	-1	2,421		女	正規	14	29	6	-1	36	
		非正規	3,104	619	556	0	3,167			非正規	13	16	8	0	21	
相談・支援・指導員	男	正規	157	11	9	0	159	20代	男	正規	446	93	57	3	485	
		非正規	7	2	1	0	8			非正規	124	69	41	-2	150	
	女	正規	201	21	26	-1	195		女	正規	739	158	96	3	804	
		非正規	36	7	5	0	38			非正規	305	139	91	0	353	
介護支援専門員	男	正規	123	8	8	-1	122	30代	男	正規	776	74	59	1	792	
		非正規	3	0	1	-1	1			非正規	113	45	41	0	117	
	女	正規	335	25	19	1	342		女	正規	1,192	119	107	2	1,206	
		非正規	76	8	15	-1	68			非正規	653	183	155	-3	678	
看護職	男	正規	39	9	6	0	42	40代	男	正規	432	48	41	-3	436	
		非正規	6	7	4	0	9			非正規	99	25	26	0	98	
	女	正規	842	104	123	1	824		女	正規	1,098	150	134	-2	1,112	
		非正規	508	147	117	0	538			非正規	814	201	159	2	858	
セラピスト	男	正規	92	18	13	0	97	50代	男	正規	257	31	27	-1	260	
		非正規	7	2	5	0	4			非正規	131	55	38	0	148	
	女	正規	142	33	9	1	167		女	正規	1,310	89	104	0	1,295	
		非正規	34	15	7	0	42			非正規	1,225	237	217	-1	1,244	
栄養士・調理員	男	正規	51	13	4	-1	59	60歳以上	男	正規	125	18	27	0	116	
		非正規	38	14	9	0	43			非正規	543	103	86	0	560	
	女	正規	322	39	28	1	334		女	正規	300	36	57	0	279	
		非正規	478	108	95	-1	490			非正規	1,610	222	237	1	1,596	
事務員	男	正規	144	9	10	0	143	合計	男	正規	2,040	282	216	1	2,107	
		非正規	50	9	7	-1	51			非正規	1,016	302	235	-2	1,081	
	女	正規	239	32	17	-1	253		女	正規	4,653	581	504	2	4,732	
		非正規	159	44	37	0	166			非正規	4,620	998	867	-1	4,750	
保育士	男	正規	0	0	0	0	0			正規	0	0	0	0	0	
		非正規	0	0	0	0	0			非正規	0	0	0	0	0	
	女	正規	0	0	0	0	0				正規	0	0	0	0	0
		非正規	0	0	0	0	0				非正規	0	0	0	0	0
その他	男	正規	259	28	30	0	257			正規	259	28	30	0	257	
		非正規	433	87	62	0	458			非正規	433	87	62	0	458	
	女	正規	200	10	15	1	196				正規	200	10	15	1	196
		非正規	225	50	35	1	241				非正規	225	50	35	1	241
合計	男	正規	2,040	282	216	1	2,107			正規	2,040	282	216	1	2,107	
		非正規	1,016	302	235	-2	1,081			非正規	1,016	302	235	-2	1,081	
	女	正規	4,653	581	504	2	4,732				正規	4,653	581	504	2	4,732
		非正規	4,620	998	867	-1	4,750				非正規	4,620	998	867	-1	4,750

①性別・年代別における在籍者数・退職者数・定着率の比較

・在籍者数、退職者数ともに「女性・60代以上・非正規」が最多。また、年代、正規・非正規の別を問わず男性に比して女性が多い。

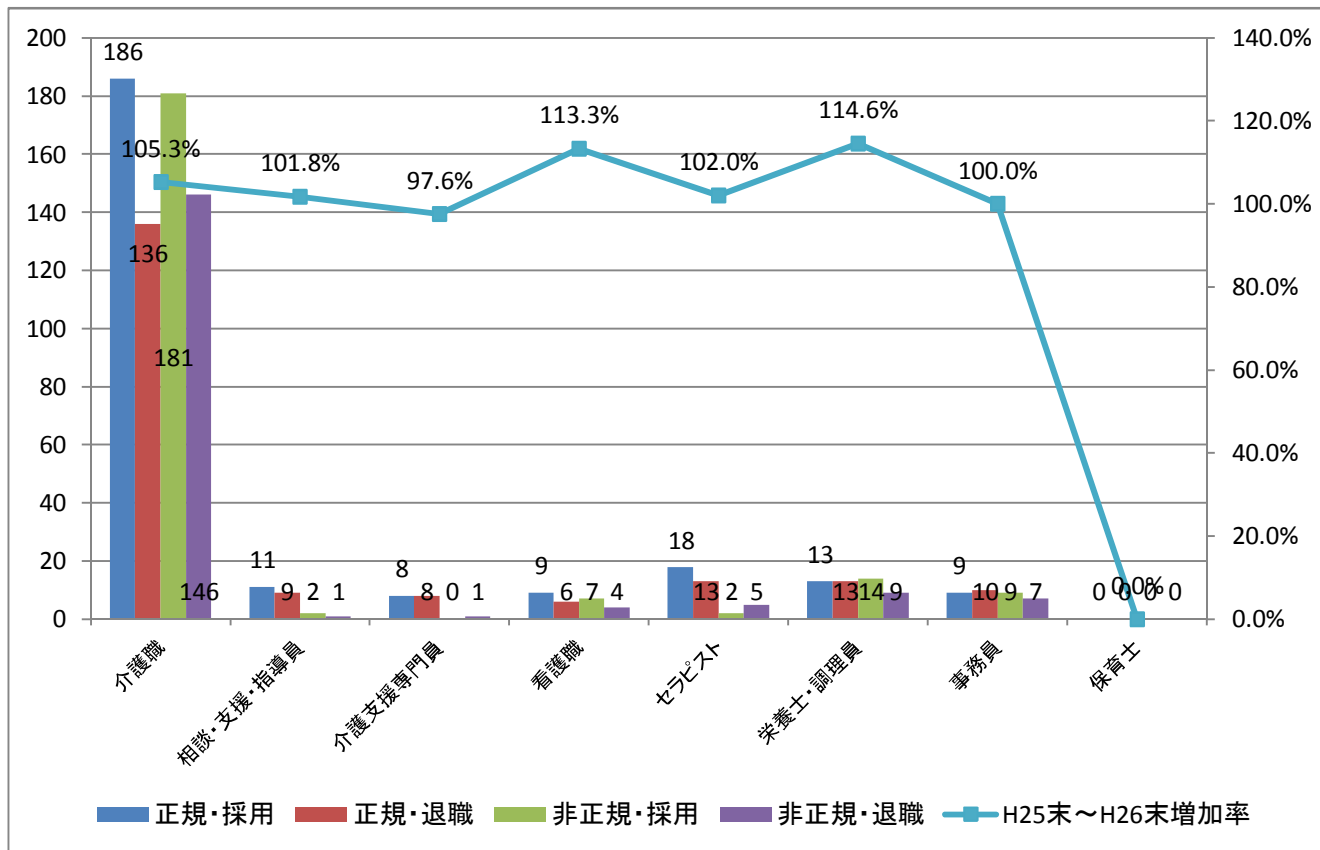
・50代までは男女とも正規と非正規における定着率の差が大きいですが、60代ではその差が小さくなって

※10代はサンプル数が少ないため分析から除外



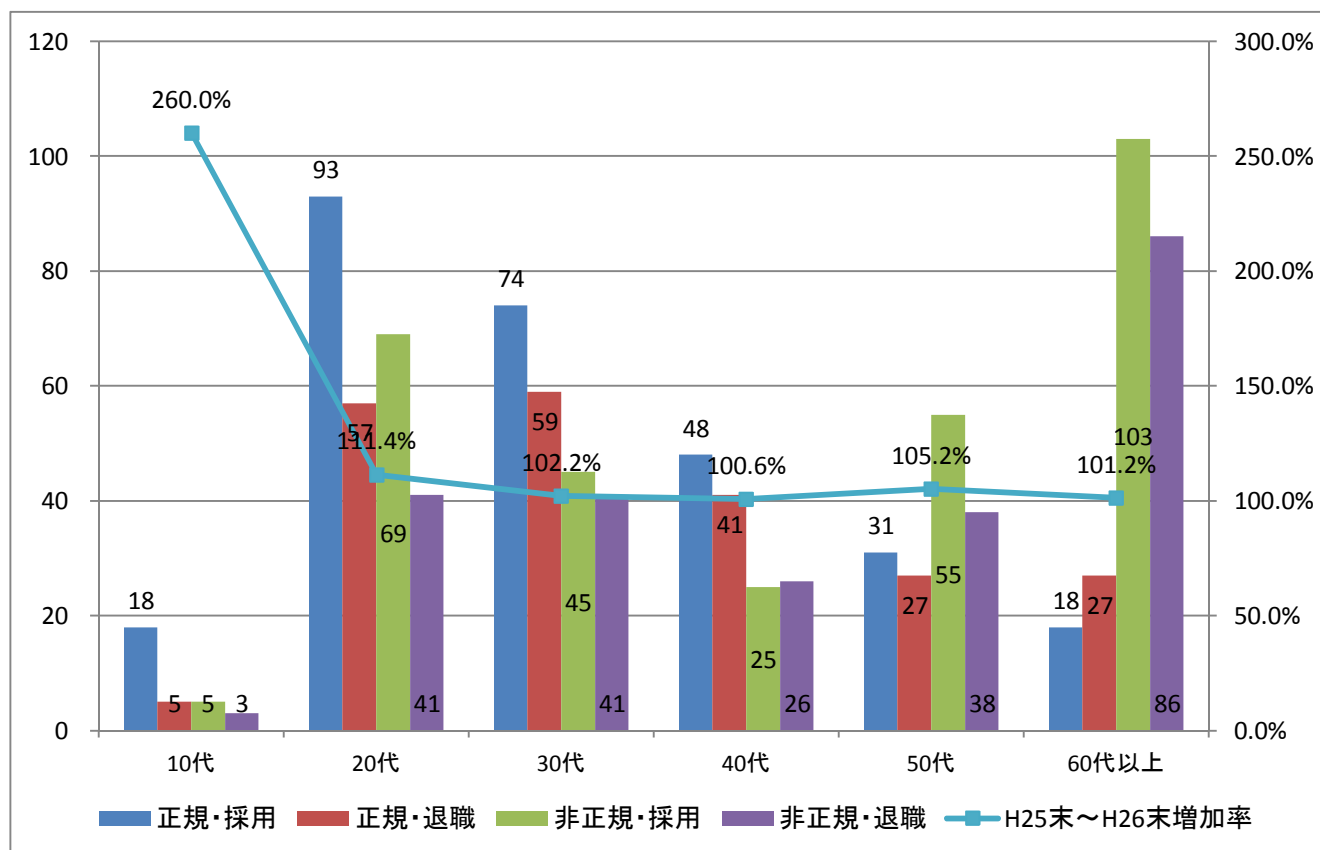
②男性の職種別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

・「介護支援専門員」を除き、職員数は概ね増加。なお、平成26年中の採用者数及び退職者数のほとんどを「介護職」が占める。



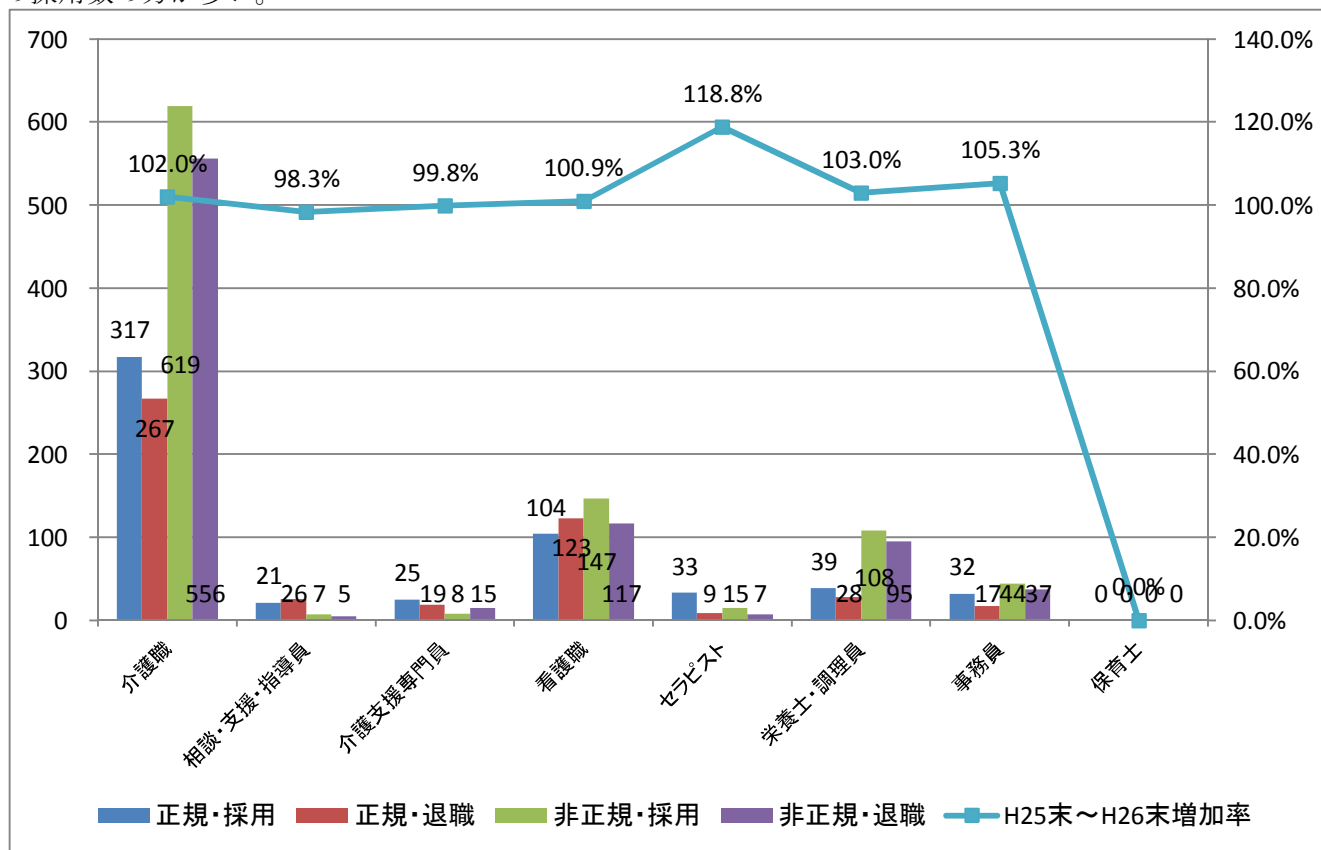
③男性の年代別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

・「40代」までの採用者数・退職者数は正規職員の方が多いが、「50代」以上では非正規職員の方が多い。



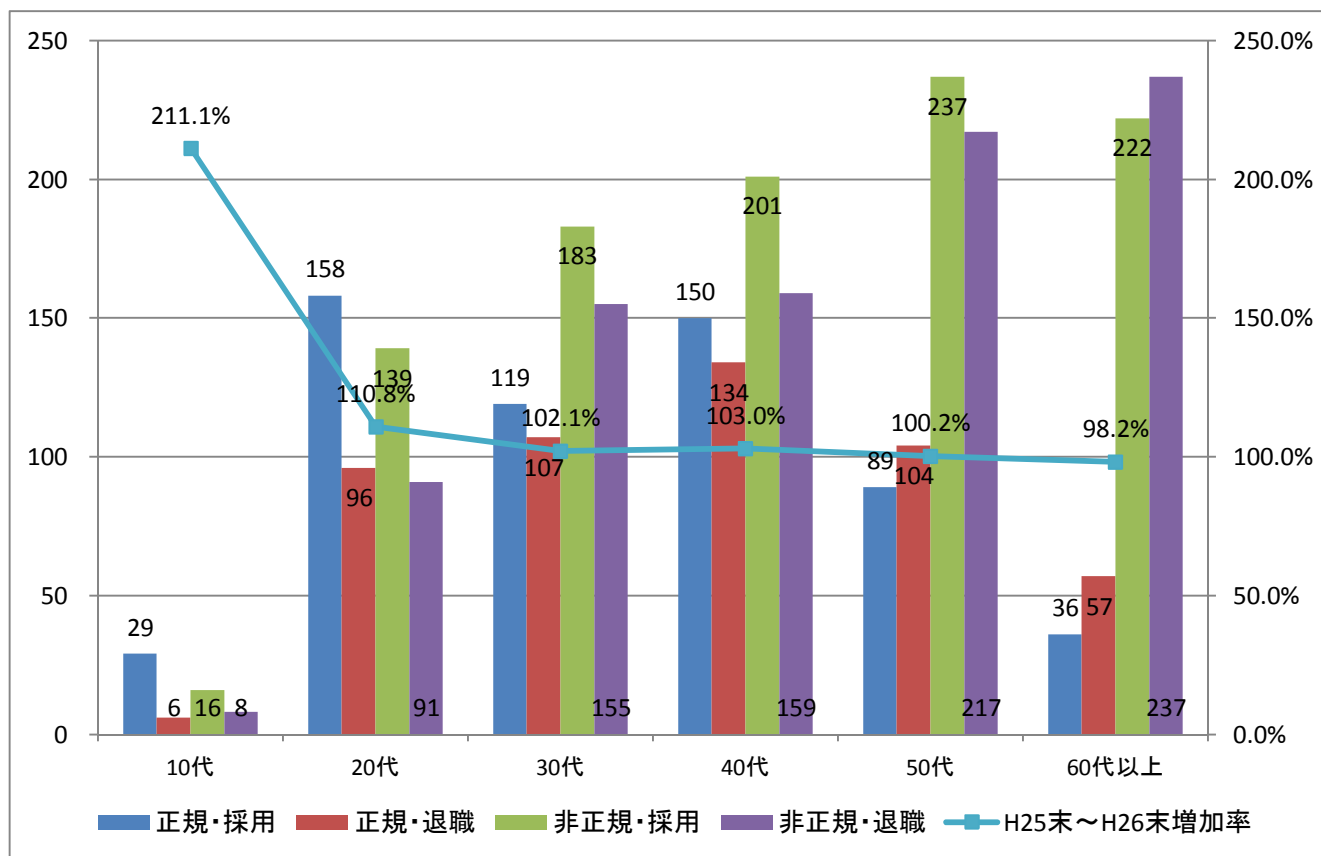
④女性の職種別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

- ・「相談・支援・指導員」「介護支援専門員」では職員数が微減している。
- ・採用者数・退職者数が比較的多い「介護職」「看護職」「栄養士・調理員」では、いずれも非正規職員
の採用数の方が多い。



⑤女性の年代別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

- ・「20代」までの採用者数・退職者数は正規職員の方が多いが、「30代」以上では非正規職員の方が多い。



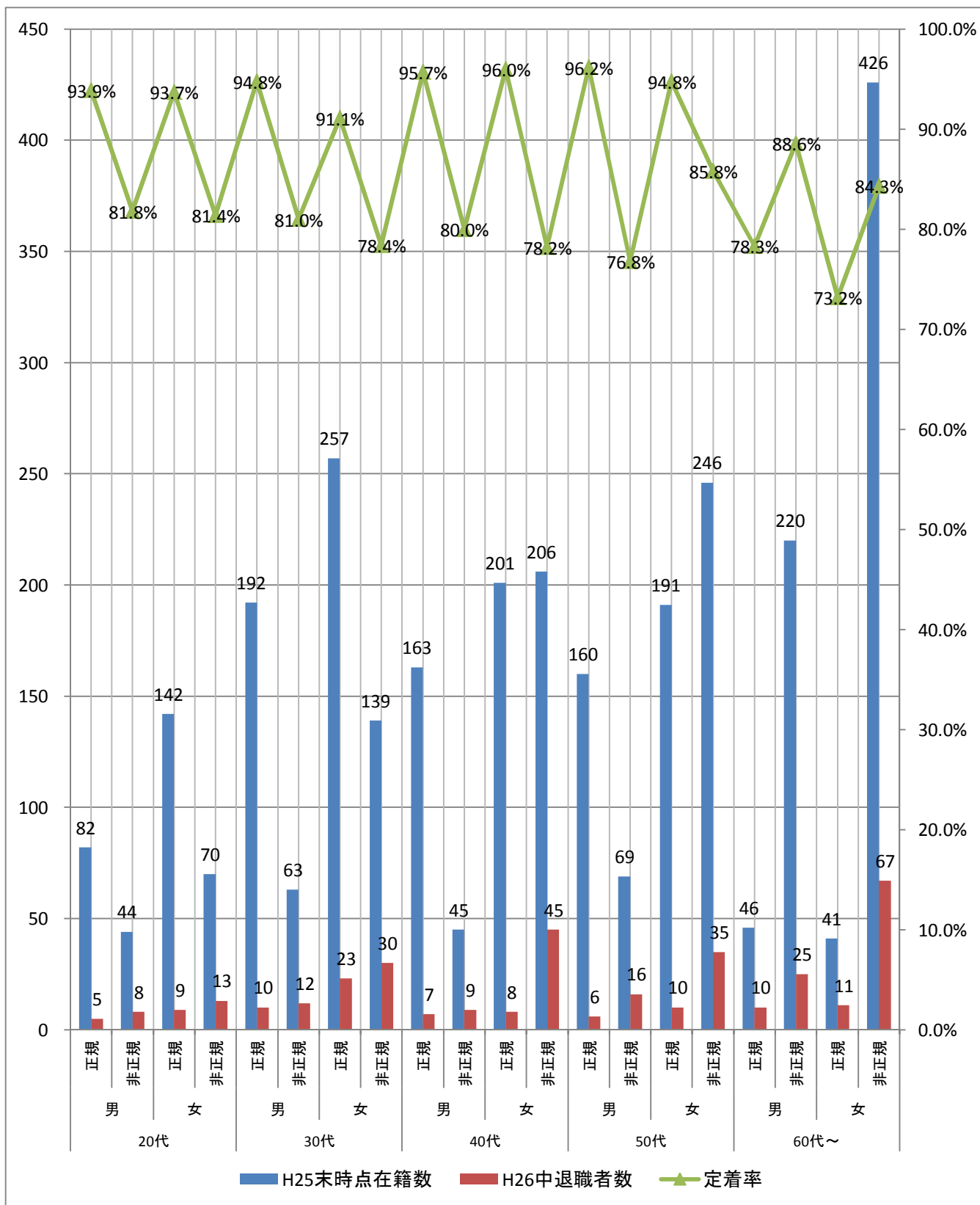
(2) 障がい者分野

職種	「相談・支援・指導員」の在籍者数が最多。次いで「介護職」「栄養士・調理員」となっている。
職種	男性の在籍者数は、いずれの職種においても非正規職員より正規職員が多い。 女性の在籍者数は、「介護支援専門員」「看護職」「セラピスト」「事務員」では非正規職員より正規職員が、「介護職」「相談・支援・指導員」「栄養士・調理員」では正規職員より非正規職員が多い。
年齢	「60歳以上」の在籍者数が最多。次いで「50代」「30代」となっている。
年齢	男性の在籍者数は、「60歳以上」を除き、非正規職員より正規職員が多い。 女性の在籍者数は、「20代」「30代」「40代」では非正規職員より正規職員が多いが、「19歳以下」「50代」「60歳以上」では正規職員より非正規職員が多い。 ※「19歳以下」はサンプル数が少ないため除外

	性別	雇用形態	H25末	H26	H26	H26	H26末		性別	雇用形態	H25末	H26	H26	H26	H26末
			時点	採用数	退職数	異動数	時点				時点	採用数	退職数	異動数	時点
介護職	男	正規	69	4	4	1	70	19歳以下	男	正規	0	1	0	0	1
		非正規	43	23	16	0	50			非正規	1	2	2	0	1
	女	正規	100	14	5	-4	105		女	正規	1	1	0	0	2
		非正規	142	33	33	-1	141			非正規	2	2	0	0	4
相談・支援・指導員	男	正規	386	37	18	-1	404	20代	男	正規	82	18	5	0	95
		非正規	277	66	42	0	301			非正規	44	15	8	3	54
	女	正規	381	53	26	1	409		女	正規	142	28	9	-1	160
		非正規	610	179	102	4	691			非正規	70	31	13	0	88
介護支援専門員	男	正規	0	0	0	0	0	30代	男	正規	192	25	10	-5	202
		非正規	0	0	0	0	0			非正規	63	23	12	-1	73
	女	正規	3	2	1	0	4		女	正規	257	20	23	-3	251
		非正規	1	1	0	0	2			非正規	139	43	30	1	153
看護職	男	正規	7	2	0	0	9	40代	男	正規	163	13	7	7	176
		非正規	0	0	0	0	0			非正規	45	16	9	-1	51
	女	正規	122	11	13	-1	119		女	正規	201	30	8	-1	222
		非正規	56	7	10	0	53			非正規	206	56	45	-1	216
セラピスト	男	正規	12	2	1	0	13	50代	男	正規	160	3	6	2	159
		非正規	1	2	0	0	3			非正規	69	13	16	0	66
	女	正規	27	1	3	-2	23		女	正規	191	14	10	-1	194
		非正規	3	7	0	-1	9			非正規	246	64	35	0	275
栄養士・調理員	男	正規	20	4	4	1	21	60歳以上	男	正規	46	0	10	0	36
		非正規	10	4	4	0	10			非正規	220	45	25	0	240
	女	正規	73	5	5	0	73		女	正規	41	1	11	0	31
		非正規	100	29	20	-1	108			非正規	426	86	67	0	445
事務員	男	正規	42	3	3	0	42	合計	男	正規	643	60	38	4	669
		非正規	8	1	1	1	9			非正規	442	114	72	1	485
	女	正規	64	3	2	1	66		女	正規	833	94	61	-6	860
		非正規	45	10	3	0	52			非正規	1,089	282	190	0	1,181
保育士	男	正規	0	0	0	0	0		男	正規	0	0	0	0	0
		非正規	0	0	0	0	0			非正規	0	0	0	0	0
	女	正規	0	0	0	0	0		女	正規	0	0	0	0	0
		非正規	0	0	0	0	0			非正規	0	0	0	0	0
その他	男	正規	107	8	8	3	110		男	正規	107	8	8	3	110
		非正規	103	18	9	0	112			非正規	103	18	9	0	112
	女	正規	63	5	6	-1	61		女	正規	63	5	6	-1	61
		非正規	132	16	22	-1	125			非正規	132	16	22	-1	125
合計	男	正規	643	60	38	4	669		男	正規	643	60	38	4	669
		非正規	442	114	72	1	485			非正規	442	114	72	1	485
	女	正規	833	94	61	-6	860		女	正規	833	94	61	-6	860
		非正規	1,089	282	190	0	1,181			非正規	1,089	282	190	0	1,181

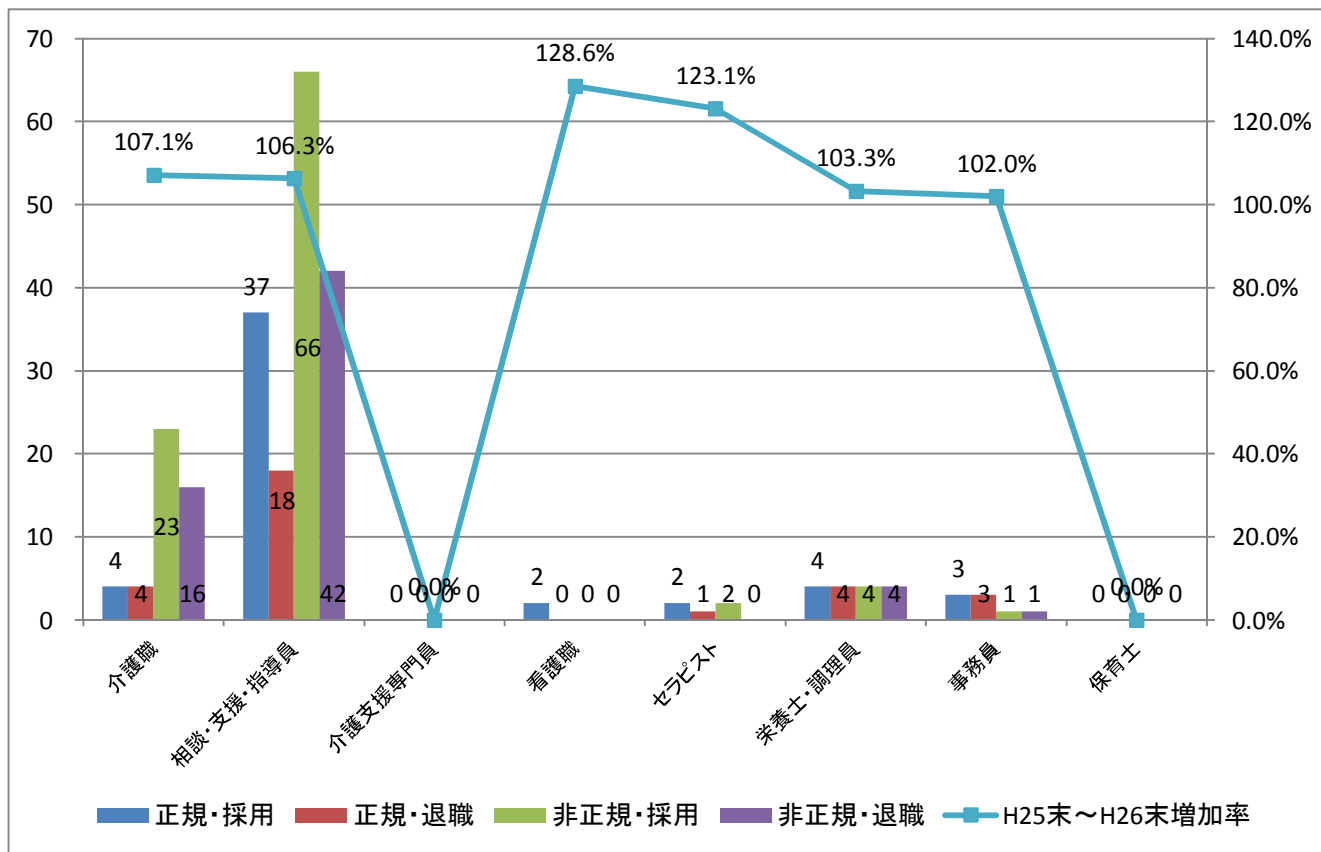
①性別・年代別における在籍者数・退職者数・定着率の比較

- ・在籍者数、退職者数ともに「女性・60代以上・非正規」が最多。
 - ・採用者数について、男性は50代まで正規が非正規より多いが、女性では同様の傾向が見られるのは30代まで。
 - ・50代までの定着率は正規は94%前後、非正規は78%前後で推移し、その差は13%～19%程度。60代以上は正規・非正規の別による差が縮まるものの、10%を超える差異が見られる。
- ※10代はサンプル数が少ないため分析から除外



②男性の職種別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

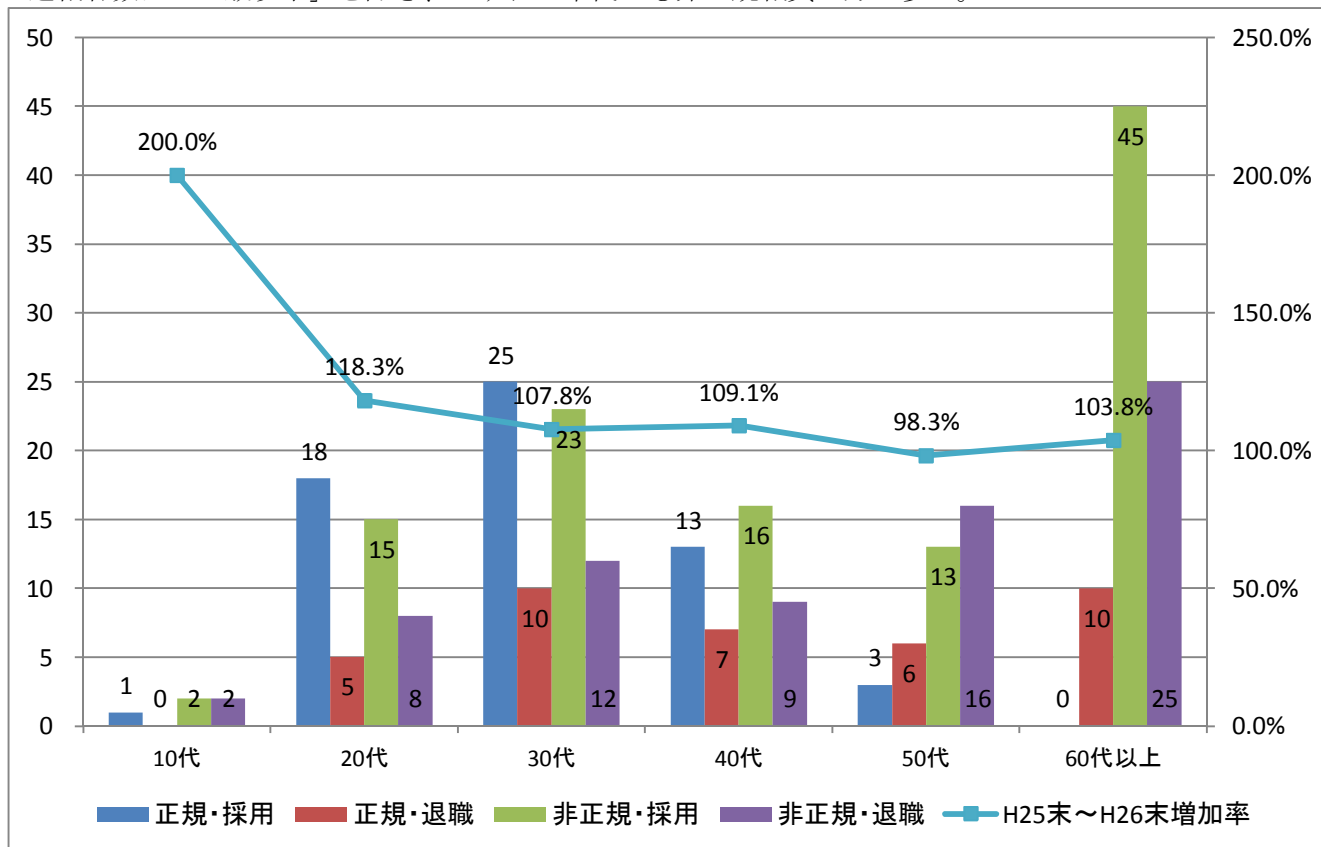
・いずれの職種でも職員数は増加。職員数が最大の「相談・支援・指導員」では、採用者数、退職者数のいずれも正規職員より非正規職員が多い。



③男性の年代別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

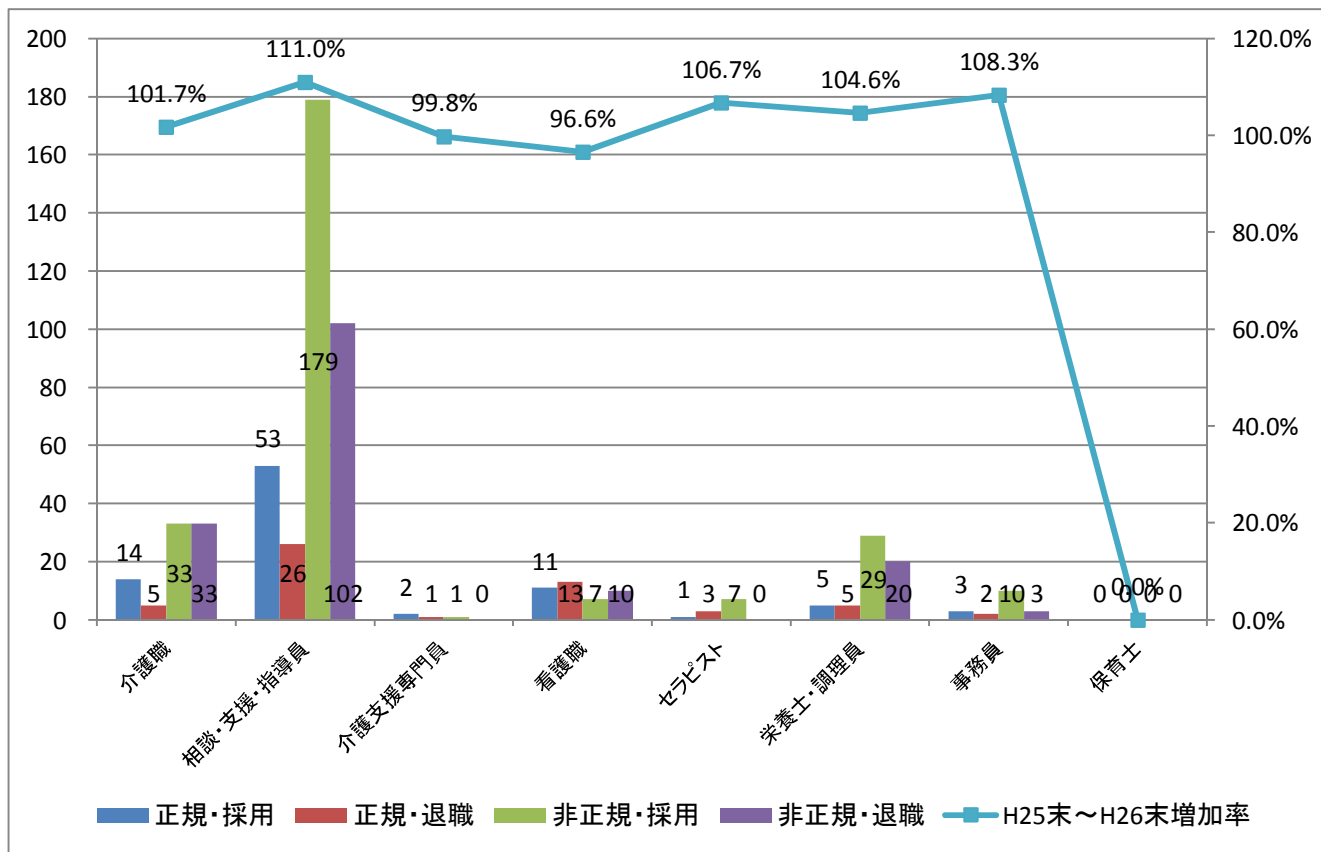
・「30代」までの採用者数は正規職員の方が多いが、「40代」以上では非正規職員の方が多。

・退職者数は「19歳以下」を除き、いずれの年代でも非正規職員の方が多。



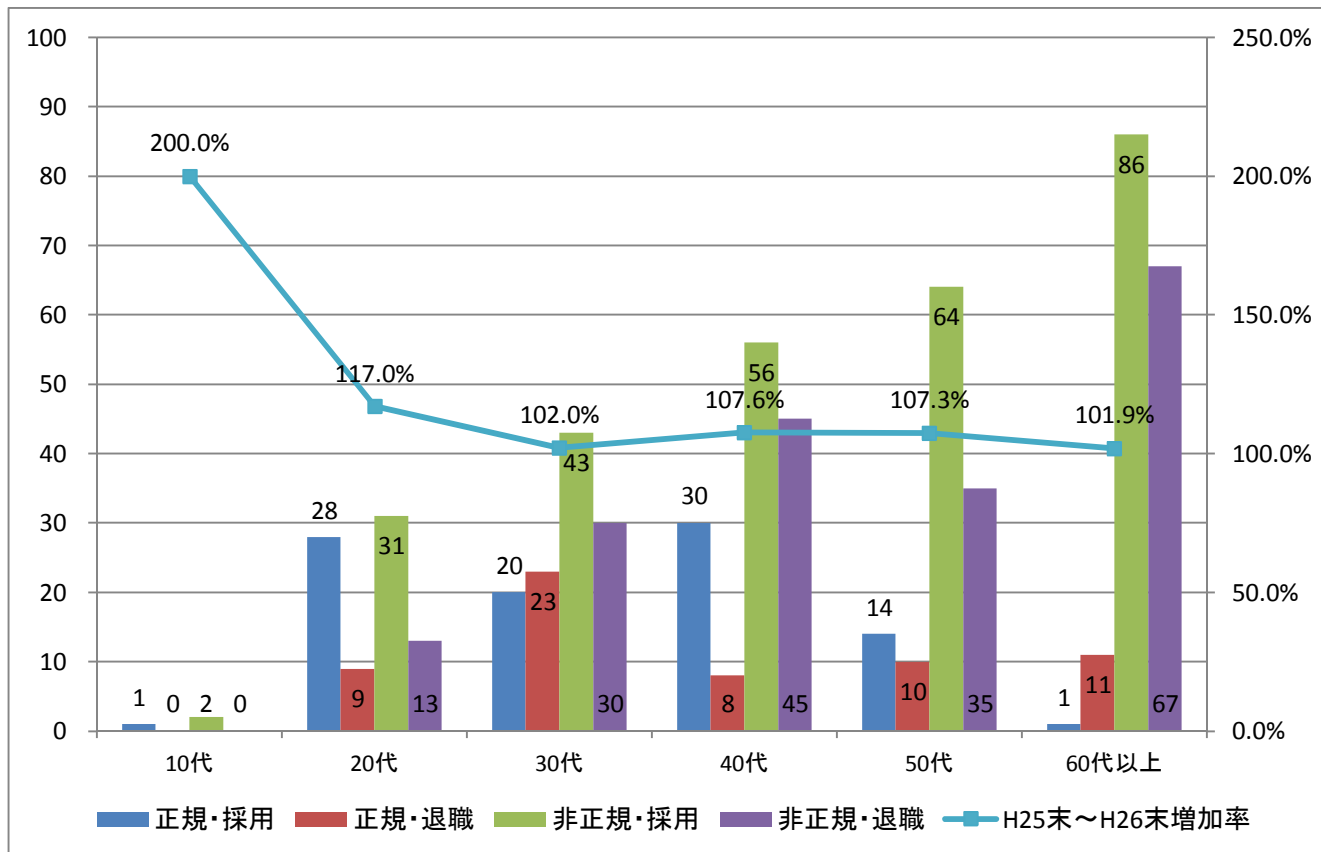
④女性の職種別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

・職員数が最大の「相談・支援・指導員」では、男性の場合と同様、採用者数、退職者数のいずれでも正規職員より非正規職員の方が多い。



⑤女性の年代別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

・いずれの年代においても、採用者数、退職者数ともに非正規職員が正規職員より多い。また、年代が上がるにつれ両者の差が大きくなっている。



(3)児童分野

共通	高齢者分野及び障がい者分野と比べ、男性の在籍者数が少ない。
職種	「保育士」の在籍者数が最多。次いで「栄養士・調理員」「相談・支援・指導員」となっている。
職種	女性の在籍者数では、最多の「保育士」では非正規職員より正規職員の職員数が多いが、次に多い「栄養士・調理員」「相談・支援・指導員」では、正規職員より非正規職員が多い。
年齢	「20代」の在籍者数が最多。次いで「30代」「50代」となっている。
年齢	高齢者分野及び障がい者分野と異なり、「60歳以上」の在籍者数が他の年齢に比して少ない。
年齢	男性の在籍者数は、「60歳以上」を除き、非正規職員より正規職員が多い。 女性の在籍者数は、「20代」「30代」「40代」では非正規職員より正規職員が多いが、「50代」「60歳以上」では正規職員より非正規職員が多い。 ※19歳以下はサンプル数が少ないため除外

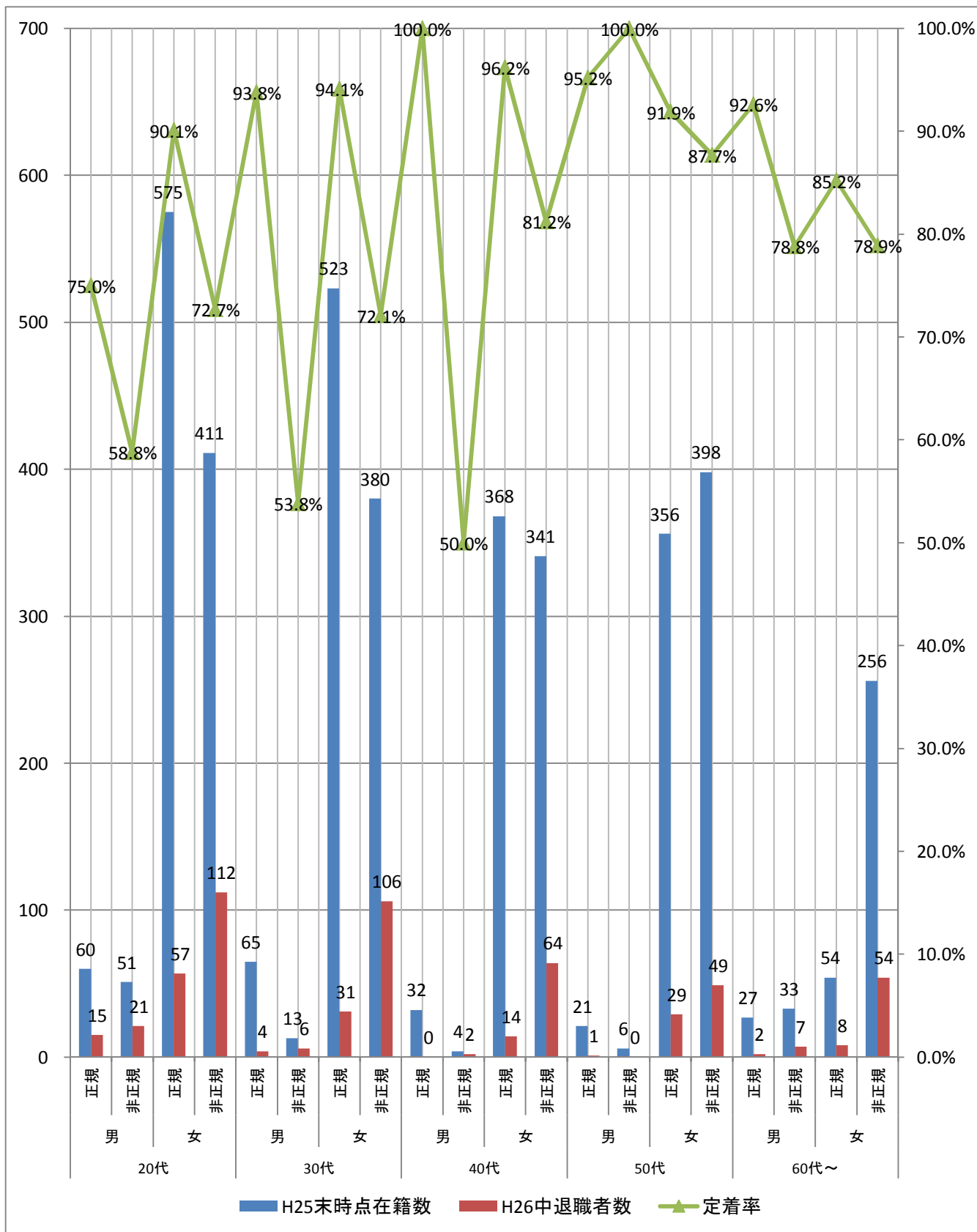
	性別	雇用形態	H25末	H26	H26	H26	H26末		性別	雇用形態	H25末	H26	H26	H26	H26末
			時点	採用数	退職数	異動数	時点				時点	採用数	退職数	異動数	時点
介護職	男	正規	4	1	0	0	5	19歳以下	男	正規	0	0	0	0	0
		非正規	0	0	0	0	0			非正規	0	1	0	0	1
	女	正規	7	0	2	0	5		女	正規	0	1	0	0	1
		非正規	2	1	2	0	1			非正規	0	3	1	0	2
相談・支援・指導員	男	正規	37	3	5	0	35	20代	男	正規	60	17	15	-3	59
		非正規	40	12	15	1	38			非正規	51	20	21	-1	49
	女	正規	31	4	1	0	34		女	正規	575	152	57	0	670
		非正規	69	23	17	-2	73			非正規	411	101	112	1	401
介護支援専門員	男	正規	0	0	0	0	0	30代	男	正規	65	7	4	1	69
		非正規	1	0	0	0	1			非正規	13	6	6	2	15
	女	正規	16	1	0	0	17		女	正規	523	41	31	-1	532
		非正規	56	4	2	0	58			非正規	380	95	106	-1	368
看護職	男	正規	0	0	0	0	0	40代	男	正規	32	2	0	-2	32
		非正規	0	0	0	0	0			非正規	4	0	2	0	2
	女	正規	40	5	1	-1	43		女	正規	368	19	14	0	373
		非正規	45	12	14	0	43			非正規	341	75	64	0	352
セラピスト	男	正規	8	1	0	0	9	50代	男	正規	21	2	1	-1	21
		非正規	0	0	0	0	0			非正規	6	2	0	0	8
	女	正規	10	1	0	0	11		女	正規	356	25	29	2	354
		非正規	3	1	0	1	5			非正規	398	61	49	-1	409
栄養士・調理員	男	正規	5	0	1	-1	3	60歳以上	男	正規	27	0	2	0	25
		非正規	1	1	0	0	2			非正規	33	6	7	0	32
	女	正規	181	32	15	0	198		女	正規	54	3	8	0	49
		非正規	249	58	64	1	244			非正規	256	49	54	0	251
事務員	男	正規	25	3	3	0	25	合計	男	正規	205	28	22	-5	206
		非正規	7	3	0	0	10			非正規	107	35	36	1	107
	女	正規	33	5	3	0	35		女	正規	1,876	241	139	1	1,979
		非正規	32	9	6	0	35			非正規	1,786	384	386	-1	1,783
保育士	男	正規	77	18	13	-2	80			正規					
		非正規	35	14	17	0	32			非正規					
	女	正規	1,397	182	110	1	1,470			正規					
		非正規	1,142	228	233	-1	1,136			非正規					
その他	男	正規	49	2	0	-2	49			正規					
		非正規	23	5	4	0	24			非正規					
	女	正規	161	11	7	1	166			正規					
		非正規	188	48	48	0	188			非正規					
合計	男	正規	205	28	22	-5	206			正規					
		非正規	107	35	36	1	107			非正規					
	女	正規	1,876	241	139	1	1,979			正規					
		非正規	1,786	384	386	-1	1,783			非正規					

①性別・年代別における在籍者数・退職者数・定着率の比較

・女性の定着率については、高齢者分野や障がい者分野と同様、年代が上がるにつれて正規と非正規との差異の幅が縮まる傾向にある。

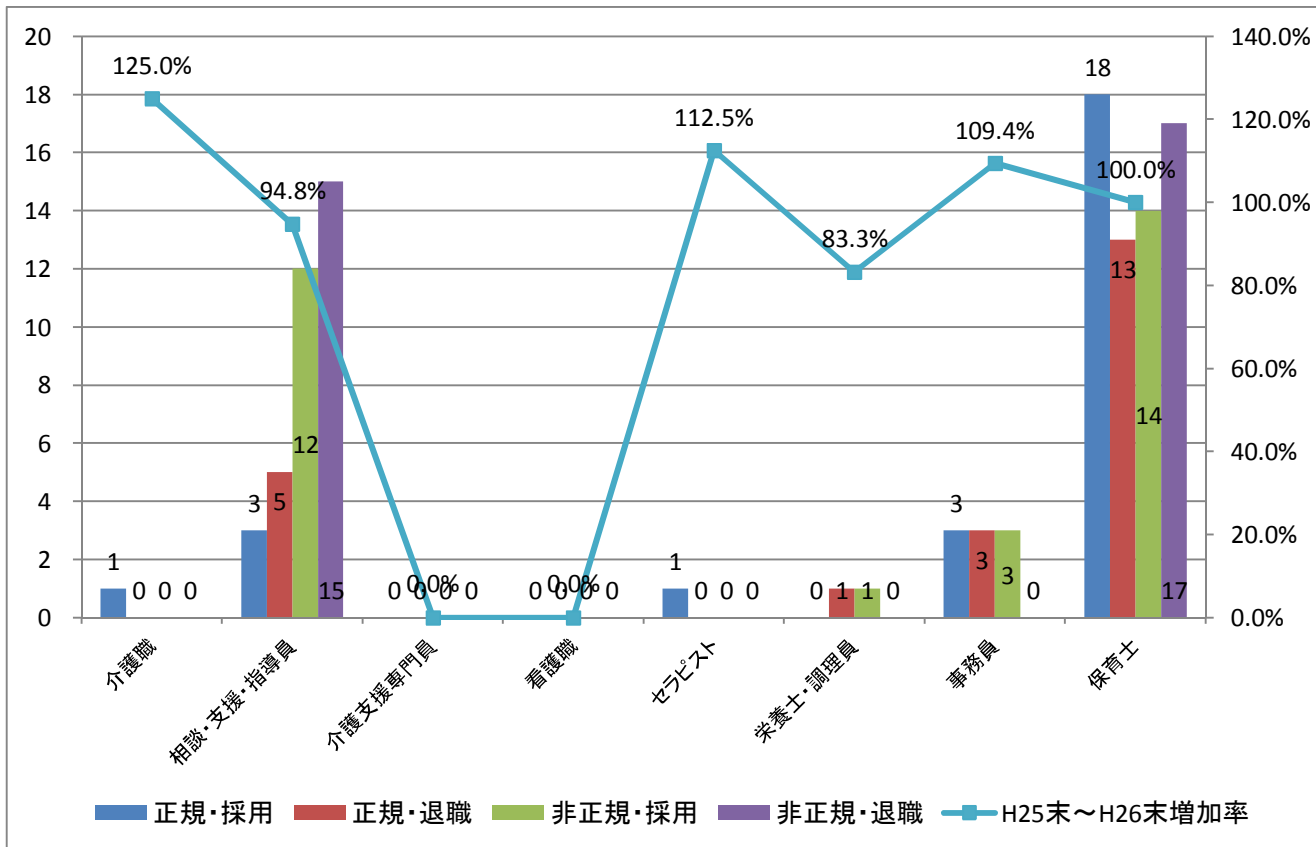
・男性は30～50代のサンプル数が少ないため年代別の傾向についての分析は困難。

※10代はサンプル数が少ないため分析から除外



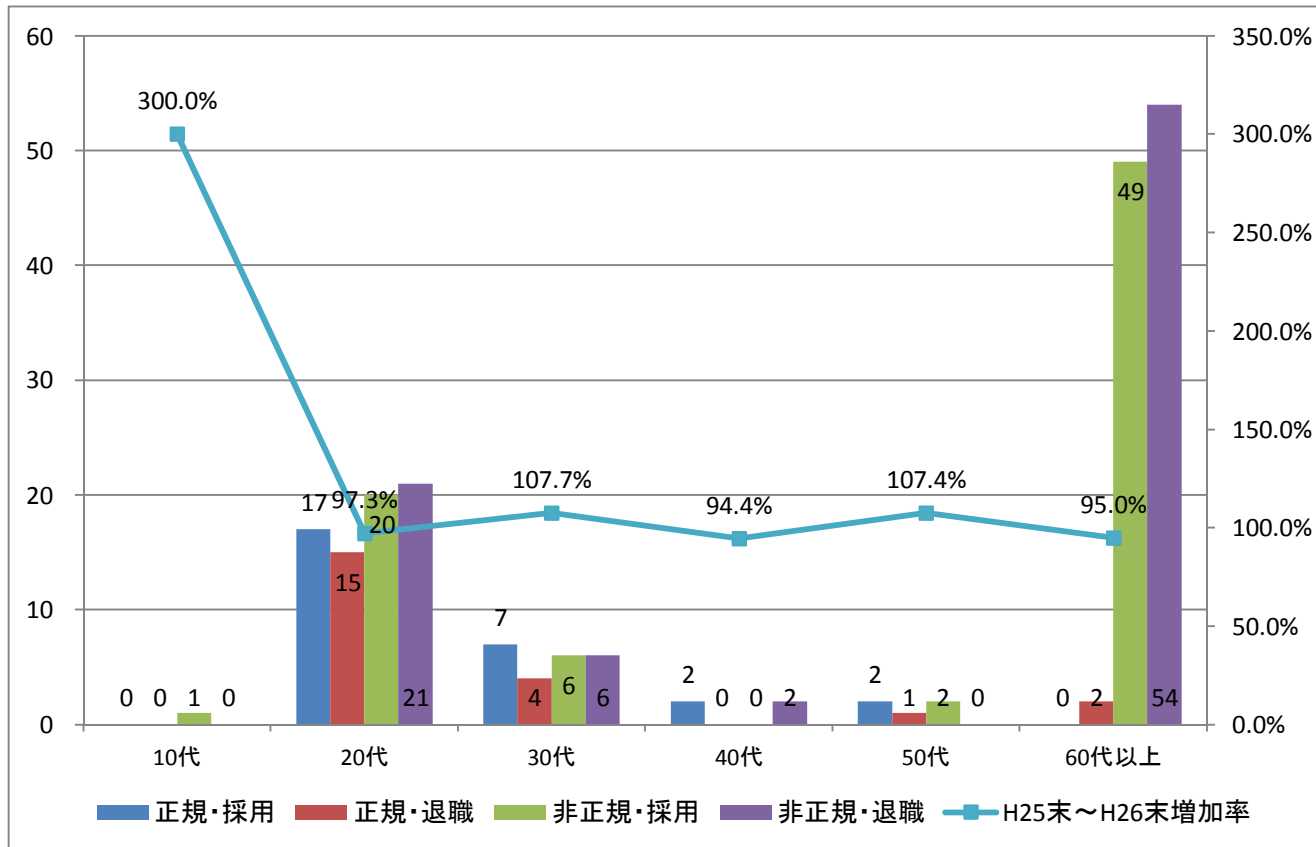
②男性の職種別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

・在籍者数が最多の「保育士」では、採用者数は正規職員が多いが、退職者は非正規職員が多い。



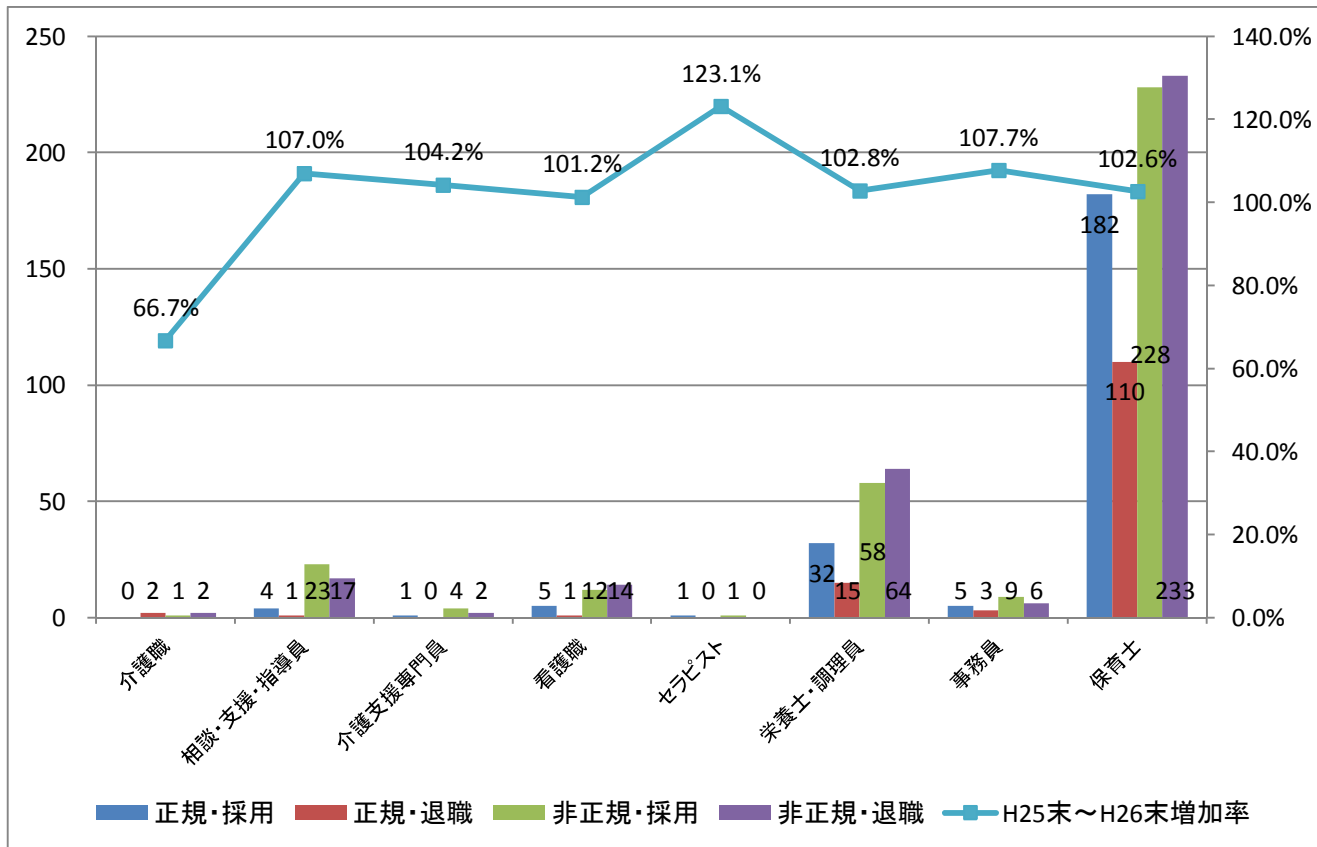
③男性の年代別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

・採用や退職等の動きがあるのは「20代」及び「60代以上」となっている。



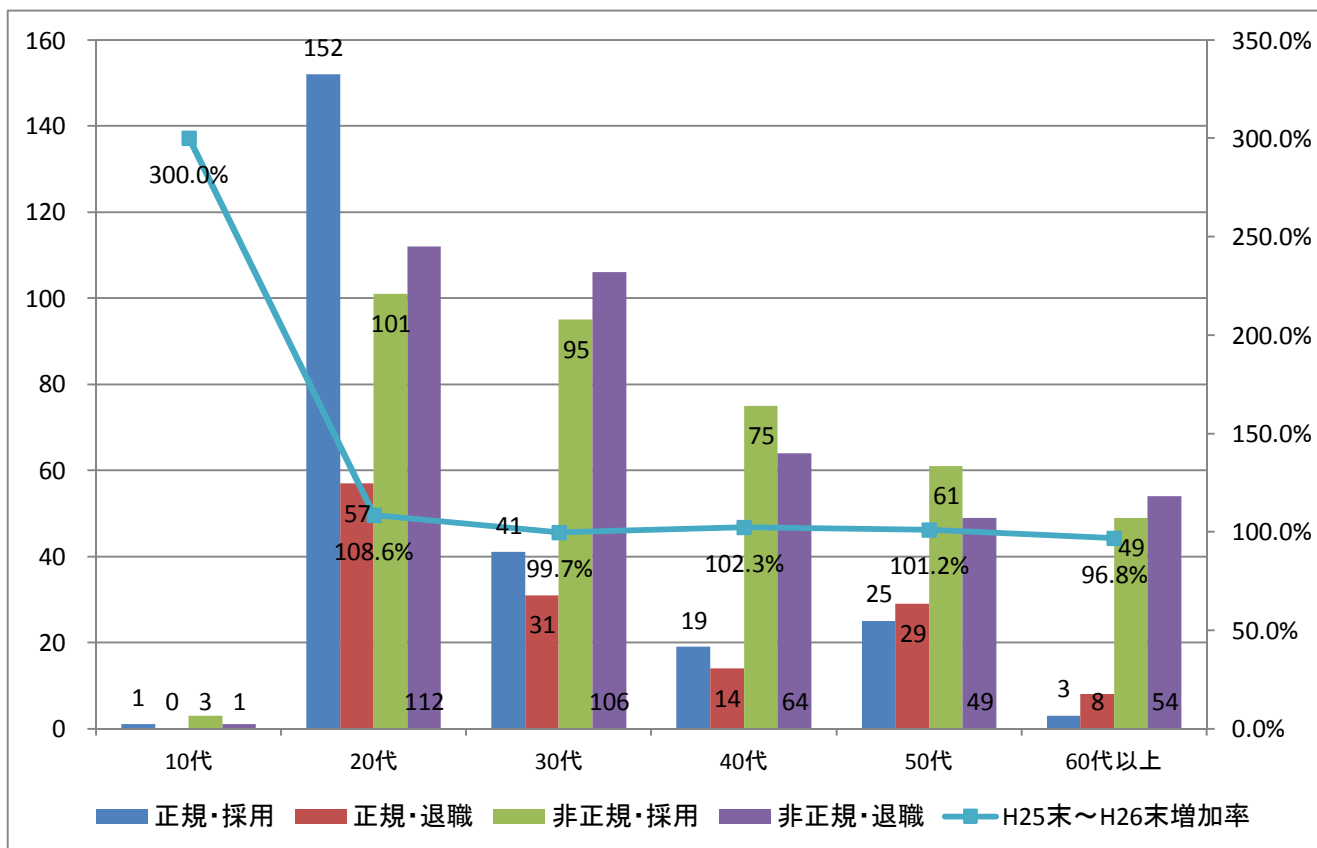
④女性の職種別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

・在籍者数が最多の「保育士」では、採用者数、退職者数のいずれも非正規職員が正規職員より多い。



⑤女性の年代別・雇用形態別の採用者数、退職者数、及び職員数増加率

・20代の正規職員の採用者数が群を抜いて多い。非正規職員については、採用者数、退職者数とも年代が上がるにつれて減少している。

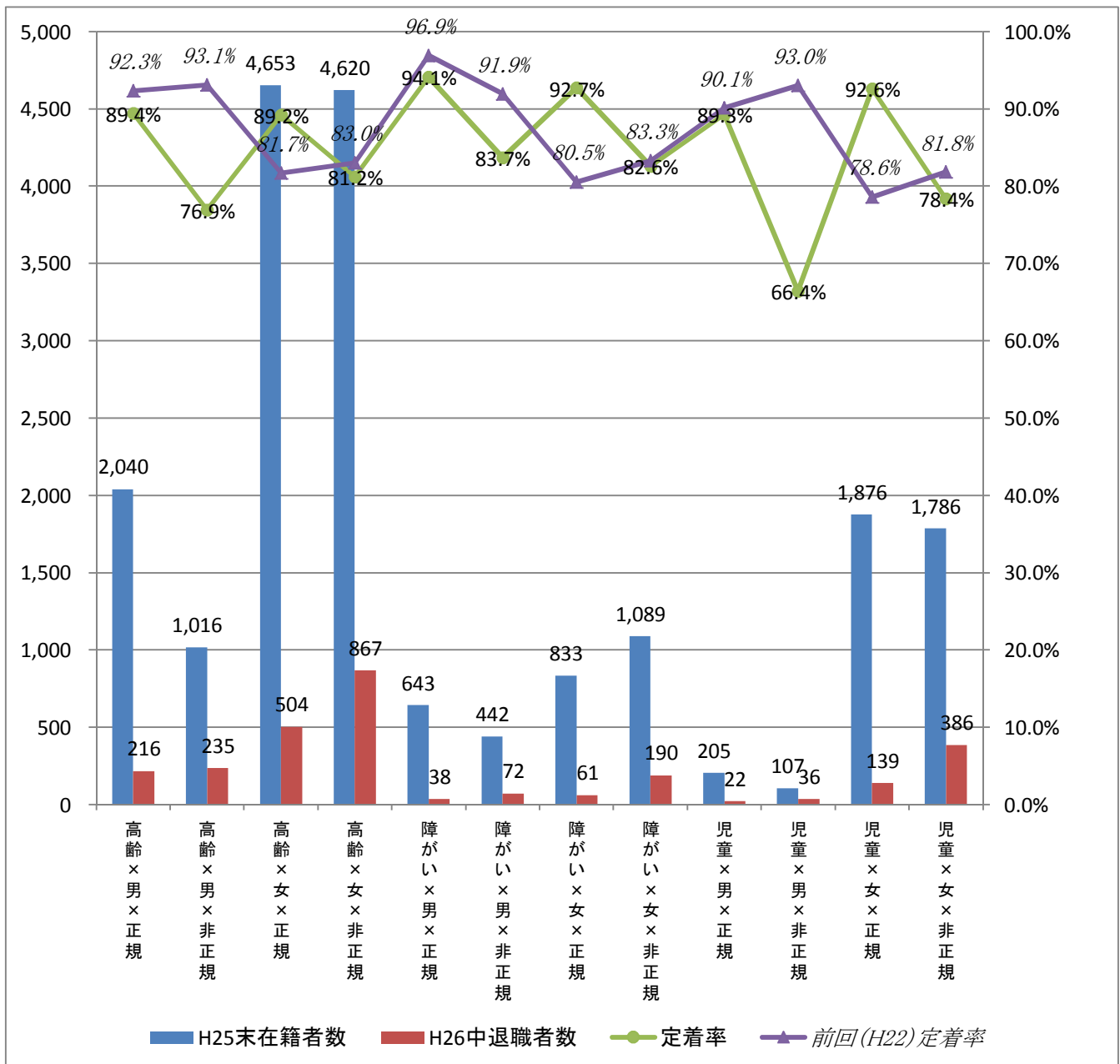


3. 定着率（離職率）に関する状況

(1) 分野別・性別・雇用形態別における状況

- ・正規職員の定着率を前回調査時と比較すると、いずれの分野でも女性の定着率は上昇しているが、男性の定着率は下降している。
- ・非正規職員の定着率を前回調査時と比較すると、男性ではいずれの分野でも下降、もしくは大きく下降しているが、女性ではほぼ横ばいとなっている。
- ・退職者数は、分野・性別を問わず、正規職員より非正規職員が多い。

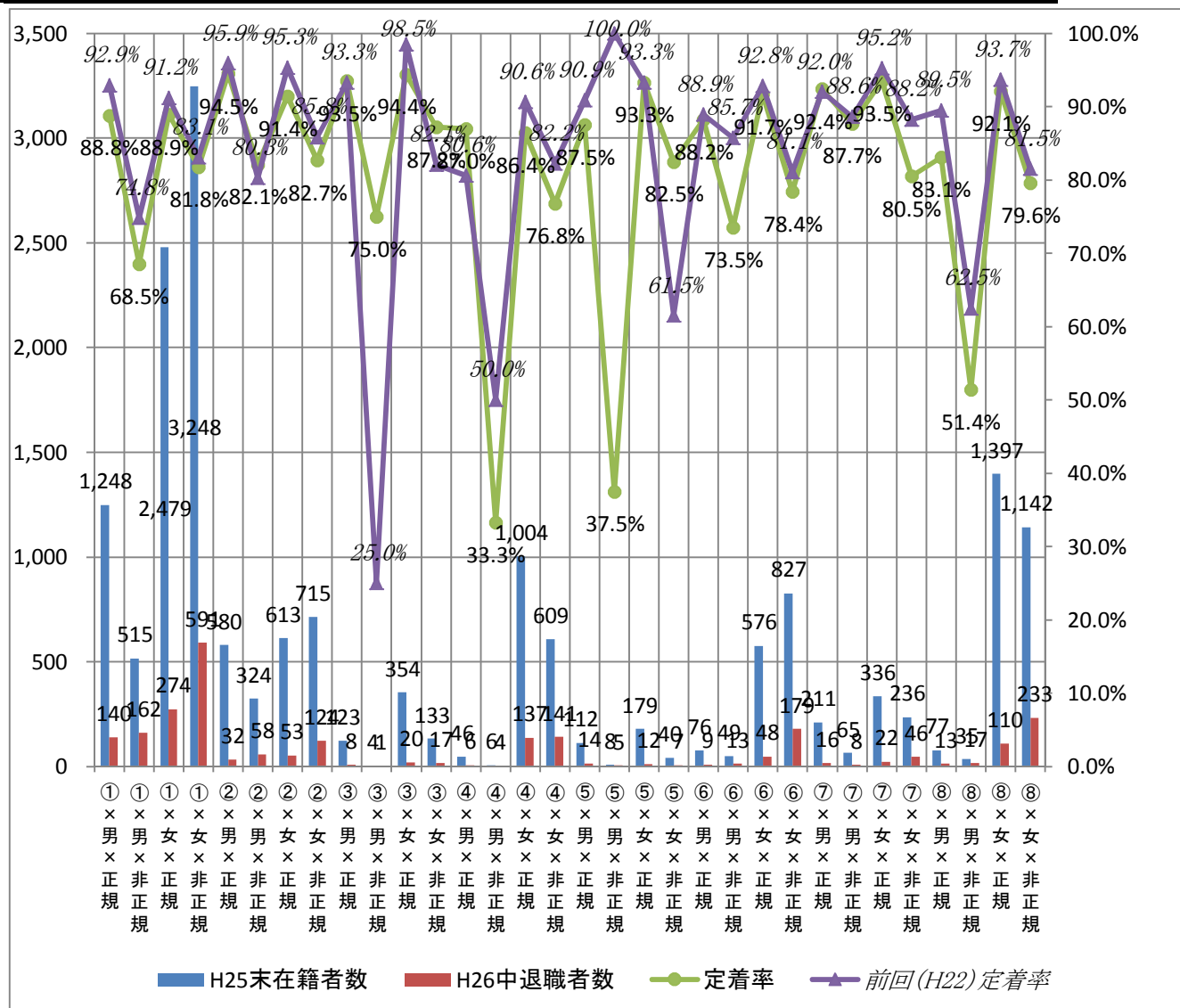
	男						女					
	正規			非正規			正規			非正規		
	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)
高齢者分野	2,040	216	89.4% (10.6%)	1,016	235	76.9% (23.1%)	4,653	504	89.2% (10.8%)	4,620	867	81.2% (18.8%)
障がい者分野	643	38	94.1% (5.9%)	442	72	83.7% (16.3%)	833	61	92.7% (7.3%)	1,089	190	82.6% (17.4%)
児童分野	205	22	89.3% (10.7%)	107	36	66.4% (33.6%)	1,876	139	92.6% (7.4%)	1,786	386	78.4% (21.6%)
合計	2,888	276	90.4% (9.6%)	1,565	343	78.1% (21.9%)	7,362	704	90.4% (9.6%)	7,495	1,443	80.7% (19.3%)



(2) 職種別・性別・雇用形態別における状況

・各職種の定着率を性別・雇用形態別に細分化してみると、前回調査時と比べ全体的に下降しているものの差は小さく、概ね横ばいであると言える（サンプル数が少ない職種は除く）。

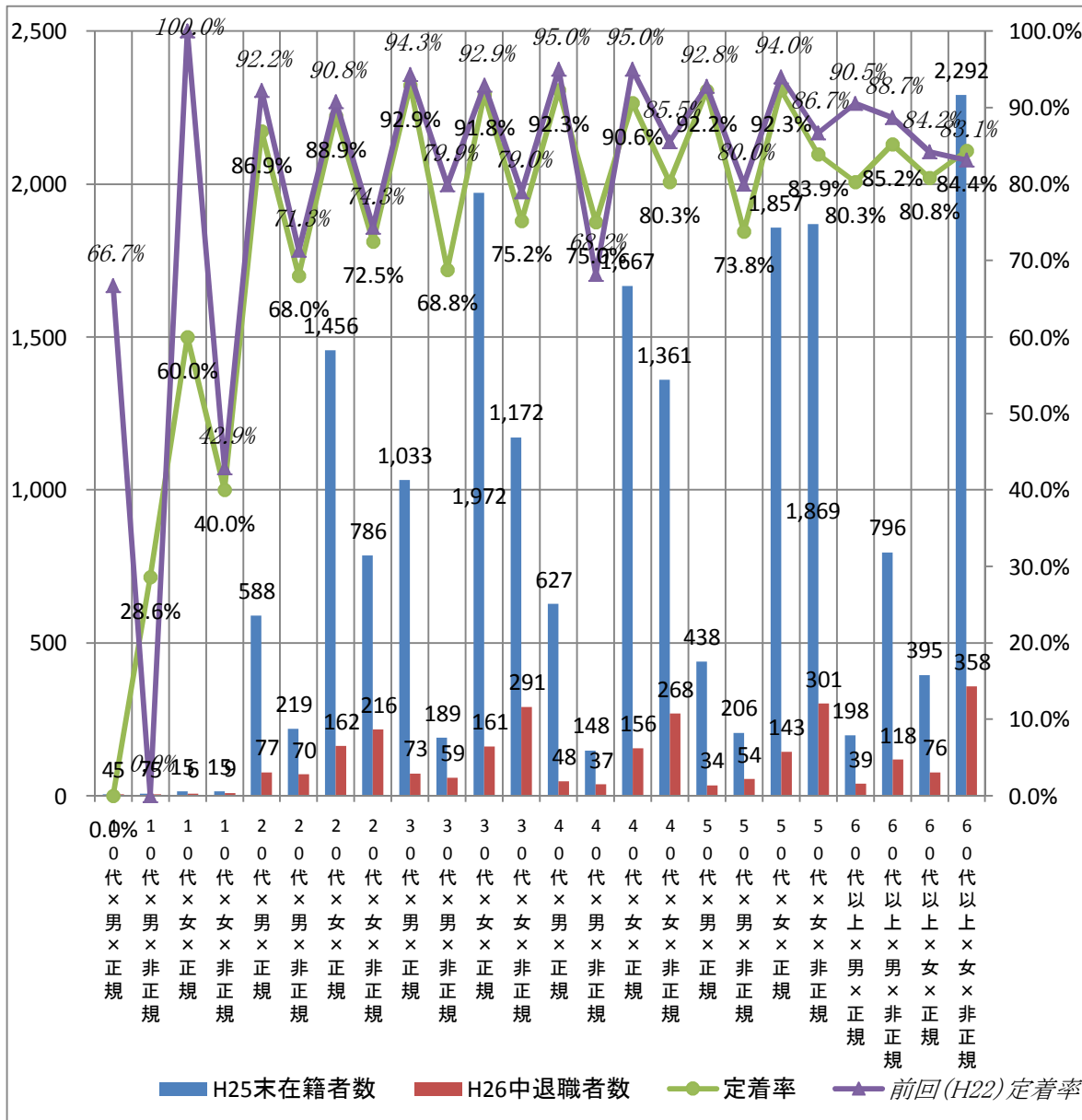
	男						女					
	正規			非正規			正規			非正規		
	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)
①介護職	1,248	140	88.8% (11.2%)	515	162	68.5% (31.5%)	2,479	274	88.9% (11.1%)	3,248	591	81.8% (18.2%)
②相談・ 支援・指導員	580	32	94.5% (5.5%)	324	58	82.1% (17.9%)	613	53	91.4% (8.6%)	715	124	82.7% (17.3%)
③介護支援 専門員	123	8	93.5% (6.5%)	4	1	75.0% (25.0%)	354	20	94.4% (5.6%)	133	17	87.2% (12.8%)
④看護職	46	6	87.0% (13.0%)	6	4	33.3% (66.7%)	1,004	137	86.4% (13.6%)	609	141	76.8% (23.2%)
⑤セラピスト	112	14	87.5% (12.5%)	8	5	37.5% (62.5%)	179	12	93.3% (6.7%)	40	7	82.5% (17.5%)
⑥栄養士・ 調理員	76	9	88.2% (11.8%)	49	13	73.5% (26.5%)	576	48	91.7% (8.3%)	827	179	78.4% (21.6%)
⑦事務員	211	16	92.4% (7.6%)	65	8	87.7% (12.3%)	336	22	93.5% (6.5%)	236	46	80.5% (19.5%)
⑧保育士	77	13	83.1% (16.9%)	35	17	51.4% (48.6%)	1,397	110	92.1% (7.9%)	1,142	233	79.6% (20.4%)
その他	415	38	90.8% (9.2%)	559	75	86.6% (13.4%)	424	28	93.4% (6.6%)	545	105	80.7% (19.3%)
合計	2,888	276	90.4% (9.6%)	1,565	343	78.1% (21.9%)	7,362	704	90.4% (9.6%)	7,495	1,443	80.7% (19.3%)



(3) 年齢別・性別・雇用形態別における状況

・年齢別の定着率を性別・雇用形態別に細分化してみると、「60歳以上」を除き、前回調査時と比べ全体的に下降しているものの差は小さく、概ね横ばいであると言える（「19歳以下」はサンプル数が少ないため除外）。

	男						女					
	正規			非正規			正規			非正規		
	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)	H25末 時点	H26 退職数	定着率 (離職率)
19歳以下	4	5	0.0% (100.0%)	7	5	28.6% (71.4%)	15	6	60.0% (40.0%)	15	9	40.0% (60.0%)
20代	588	77	86.9% (13.1%)	219	70	68.0% (32.0%)	1,456	162	88.9% (11.1%)	786	216	72.5% (27.5%)
30代	1,033	73	92.9% (7.1%)	189	59	68.8% (31.2%)	1,972	161	91.8% (8.2%)	1,172	291	75.2% (24.8%)
40代	627	48	92.3% (7.7%)	148	37	75.0% (25.0%)	1,667	156	90.6% (9.4%)	1,361	268	80.3% (19.7%)
50代	438	34	92.2% (7.8%)	206	54	73.8% (26.2%)	1,857	143	92.3% (7.7%)	1,869	301	83.9% (16.1%)
60歳以上	198	39	80.3% (19.7%)	796	118	85.2% (14.8%)	395	76	80.8% (19.2%)	2,292	358	84.4% (15.6%)
合計	2,888	276	90.4% (9.6%)	1,565	343	78.1% (21.9%)	7,362	704	90.4% (9.6%)	7,495	1,443	80.7% (19.3%)



4. 調査票

平成26年度「福祉人材の定着に関する調査」

島根県福祉人材センター

この調査は、県内の福祉サービス提供事業所における従事者の定着状況等を把握し、今後の人材確保及び研修事業を推進するための基礎資料とすることを目的として実施するものです。

調査票は統計的に処理いたしますので、個々の回答が外部に漏れたり、法人名が明らかになることはありません。

【調査票の記入について】

- この調査は、**法人単位**として行います。
貴法人が高齢者福祉分野、障がい者福祉分野、児童福祉分野について、複数の事業を実施している場合は、設問1. C. 実施事業分野の該当分野に○印をつけ分野別にすべて回答して下さい。
 - ・高齢者福祉分野 … 設問1、2、及び3をご回答下さい
 - ・障害者福祉分野 … 設問1、4、及び5(裏面)をご回答下さい
 - ・児童福祉分野 … 設問1、6、及び7(裏面)をご回答下さい
- 設問中の用語について
 - ・正規職員 … 勤務時間がフルタイムで雇用期間の定めがない職員
 - ・非正規職員 … 上記以外の職員
- 記入方法について留意が必要な点は別紙「記入に関するQ&A」に記載していますので、ご参照ください。
なお別紙「記入に関するQ&A」に記載のない点等については、下記担当までお問合せ下さい。

【返送方法について】

- 調査票は、**平成27年2月20日(金)までに**同封いたしました返信用封筒(切手不要)にて、ご返送願います。
- メールによる提出の場合は、下記メールアドレスまでご送付願います。調査票の様式データは、島根福祉人材センターホームページに掲載していますので、お手数ですがダウンロードいただきますようお願いいたします。

【この調査についてのお問合せ先】

社会福祉法人島根県社会福祉協議会 法人支援部(島根県福祉人材センター)
 担当: 角田(つのだ)、周藤(すとう)
 電話: 0852-32-5957 FAX: 0852-32-5956
 〒690-0011 島根県松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根2F
 お問合せ時間: 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分(土日、祝日を除く)
 E-mail jinzai@fukushi-shimane.or.jp ホームページ <http://www.shimane-fjc.com/>

設問1 貴法人の名称及び記入担当者氏名をご記入下さい。また、実施事業分野・事業所所在地・法人種別について、該当する項目に✓をして下さい。

A. 法人の名称及び所在地	〒 _____	B. 記入担当者氏名、連絡先 (_____)
		C. 実施事業分野 1. 高齢者福祉分野 ⇒ 設問2～3をご回答下さい 2. 障がい者福祉分野 ⇒ 設問4～5をご回答下さい 3. 児童福祉分野 ⇒ 設問6～7をご回答下さい
D. 事業所所在地	1. 松江地区(松江市・安来市)	2. 出雲地区(出雲市)
	3. 雲南地区(雲南市・飯南町・奥出雲町)	4. 大田地区(大田市・邑南町・美郷町・川本町)
	5. 浜田地区(浜田市・江津市)	6. 益田地区(益田市・吉賀町・津和野町)
	7. 隠岐地区(海士町・西ノ島町・知夫村・隠岐の島町)	
E. 運営主体(法人)の種類	1. 社会福祉法人	2. 医療法人
	3. 営利法人(株式会社・有限会社等)	4. 民間非営利団体(NPO法人等)
	5. 行政機関	6. その他

高齢者福祉分野

設問 2 平成26年1～12月の貴法人における職員異動状況を、「性別」「年齢別」に区分してご記入ください。年齢については平成26年12月末日現在の満年齢でご記入下さい。

区分	①平成25年12月末日現在の職員数				②平成26年1月～12月に採用した職員数(※1)				③平成26年1月～12月に退職した職員数(※1)				④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数(※1)							
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性					
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規				
	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出				
19歳以下																				
20～29歳																				
30～39歳																				
40～49歳																				
50～59歳																				
60歳以上																				
合計	A1	B1	C1	D1	E1	F1	G1	H1	I1	J1	K1	L1	M1	N1	O1	P1	Q1	R1	S1	T1

※1 同一法人内で運営している、障がい者福祉分野または児童福祉分野の事業所との間で異動があった人数は、「④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数」に記入し、「②平成26年1月～12月に採用した職員数」「③平成26年1月～12月に退職した職員数」には含めないでください。

※2 年齢早見表は別紙「記載方法に関するQ&A」に記載していますのでご参照ください。

※3 合計欄A1～T1に入る人数は、設問3の合計欄A1～T1の人数と合致します。

設問 3 貴法人の職員の異動状況の内訳を、「職種別」に区分してご記入ください。複数の職種に従事されている場合は、主として従事している職種を1つ選んでご記入下さい。

区分	①平成25年12月末日現在の職員数				②平成26年1月～12月に採用した職員数(※1)				③平成26年1月～12月に退職した職員数(※1)				④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数(※1)							
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性					
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規				
	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出				
介護職(※2)																				
相談・支援・指導員(※3)																				
介護支援専門員																				
看護職																				
セラピスト(※4)																				
栄養士・調理員																				
事務職																				
その他(※5)																				
合計	A1	B1	C1	D1	E1	F1	G1	H1	I1	J1	K1	L1	M1	N1	O1	P1	Q1	R1	S1	T1

※1 同一法人内で運営している、障がい者福祉分野または児童福祉分野の事業所との間で異動があった人数は、「④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数」に記入し、「②平成26年1月～12月に採用した職員数」「③平成26年1月～12月に退職した職員数」には含めないでください。

※2 ホームヘルパーを含みます。

※3 「生活支援員」等、障がい者福祉分野の事業所にて利用者の日常生活の支援を行う職種を含めて計上してください。

※4 「作業療法士」「理学療法士」等、利用者のリハビリ業務に従事する職種が該当します。

※5 管理職を含めて計上してください。

【注意】合計欄A1～T1に記入した人数が設問3の合計欄A1～T1の人数と一致しているか確認してください。

障がい者福祉分

設問 4 平成26年1～12月の貴法人における職員異動状況を、「性別」「年齢別」に区分してご記入ください。年齢については平成26年12月末日現在の満年齢でご記入下さい。

区分	①平成25年12月末日現在の職員数				②平成26年1月～12月に採用した職員数(※1)				③平成26年1月～12月に退職した職員数(※1)				④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数(※1)							
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性					
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規				
	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出				
19歳以下																				
20～29歳																				
30～39歳																				
40～49歳																				
50～59歳																				
60歳以上																				
合計	A2	B2	C2	D2	E2	F2	G2	H2	I2	J2	K2	L2	M2	N2	O2	P2	Q2	R2	S2	T2

※1 同一法人内で運営している、高齢者福祉分野または児童福祉分野の事業所との間で異動があった人数は、「④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数」に記入し、「②平成26年1月～12月に採用した職員数」「③平成26年1月～12月に退職した職員数」には含めないでください。

※2 年齢早見表は別紙「記載方法に関するQ&A」に記載していますのでご参照ください。

※3 合計欄A2～T2に入る人数は、設問5の合計欄A2～T2の人数と合致します。

設問 5 貴法人の職員の異動状況の内訳を、「職種別」に区分してご記入ください。複数の職種に従事されている場合は、主として従事している職種を1つ選んでご記入下さい。

区分	①平成25年12月末日現在の職員数				②平成26年1月～12月に採用した職員数(※1)				③平成26年1月～12月に退職した職員数(※1)				④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数(※1)							
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性					
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規				
	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出				
介護職(※2)																				
相談・支援・指導員(※3)																				
介護支援専門員																				
看護職																				
セラピスト(※4)																				
栄養士・調理員																				
事務職																				
その他(※5)																				
合計	A2	B2	C2	D2	E2	F2	G2	H2	I2	J2	K2	L2	M2	N2	O2	P2	Q2	R2	S2	T2

※1 同一法人内で運営している、高齢者福祉分野または児童福祉分野の事業所との間で異動があった人数は、「④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数」に記入し、「②平成26年1月～12月に採用した職員数」「③平成26年1月～12月に退職した職員数」には含めないでください。

※2 ホームヘルパーを含みます。

※3 「生活支援員」等、障がい者福祉分野の事業所にて利用者の日常生活の支援を行う職種を含めて計上してください。

※4 「作業療法士」「理学療法士」等、利用者のリハビリ業務に従事する職種が該当します。

※5 管理職を含めて計上してください。

【注意】合計欄A2～T2に記入した人数が設問5の合計欄A2～T2の人数と一致しているか確認してください。

児童福祉分野

設問 6 平成26年1～12月の貴法人における職員異動状況を、「性別」「年齢別」に区分してご記入ください。年齢については平成26年12月末日現在の満年齢でご記入下さい。

区分	①平成25年12月末日現在の職員数				②平成26年1月～12月に採用した職員数(※1)				③平成26年1月～12月に退職した職員数(※1)				④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数(※1)							
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性					
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規				
	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出				
19歳以下																				
20～29歳																				
30～39歳																				
40～49歳																				
50～59歳																				
60歳以上																				
合計	A3	B3	C3	D3	E3	F3	G3	H3	I3	J3	K3	L3	M3	N3	O3	P3	Q3	R3	S3	T3

※1 同一法人内で運営している高齢者福祉分野又は障がい者福祉分野の事業所との間で異動があった人数は、「④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数」に記入し、「②平成26年1月～12月に採用した職員数」「③平成26年1月～12月に退職した職員数」には含めないでください。

※2 年齢早見表は別紙「記載方法に関するQ&A」に記載していますのでご参照ください。

※3 合計欄A3～T3に入る人数は、設問7の合計欄A3～T3の人数と合致します。

設問 7 貴法人の職員の異動状況の内訳を、「職種別」に区分してご記入ください。複数の職種に従事されている場合は、主として従事している職種を1つ選んでご記入下さい。

区分	①平成25年12月末日現在の職員数				②平成26年1月～12月に採用した職員数(※1)				③平成26年1月～12月に退職した職員数(※1)				④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数(※1)							
	男性		女性		男性		女性		男性		女性		男性		女性					
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規				
	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出				
介護職(※2)																				
相談・支援・指導員(※3)																				
介護支援専門員																				
看護職																				
セラピスト(※4)																				
栄養士・調理員																				
事務職																				
その他(※5)																				
保育士																				
合計	A3	B3	C3	D3	E3	F3	G3	H3	I3	J3	K3	L3	M3	N3	O3	P3	Q3	R3	S3	T3

※1 同一法人内で運営している高齢者福祉分野又は障がい者福祉分野の事業所との間で異動があった人数は、「④平成26年1月～12月に他分野と異動があった職員数」に記入し、「②平成26年1月～12月に採用した職員数」「③平成26年1月～12月に退職した職員数」には含めないでください。

※2 ホームヘルパーを含みます。

※3 「生活支援員」等、障がい者福祉分野の事業所にて利用者の日常生活の支援を行う職種を含めて計上してください。

※4 「作業療法士」「理学療法士」等、利用者のリハビリ業務に従事する職種が該当します。

※5 管理職を含めて計上してください。

【注意】合計欄A3～T3に記入した人数が設問7の合計欄A3～T3の人数と一致しているか確認してください。